

1. 件名：「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（高浜発電所1号炉、2号炉、3号炉及び4号炉の発電用原子炉設置変更許可申請（3号炉及び4号炉の蒸気発生器の取替え等））【11】」

2. 日時：令和5年11月24日（金） 14時30分～17時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（一部TV会議システムを利用）

4. 出席者（◎…TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

奥安全規制調整官、中川上席安全審査官、西内安全審査官◎、中野安全審査官、坂本安全審査官

関西電力株式会社：

原子力事業本部 保全計画グループ リーダー 他6名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・資料2-2 高浜発電所3号炉及び4号炉設置許可基準規則への適合性について（運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故の拡大の防止）
- ・資料3 高浜発電所1号炉、2号炉、3号炉及び4号炉 原子炉設置変更許可申請に係る審査スケジュール案について
- ・資料4 コメント管理表 「高浜3/4号炉 蒸気発生器取替、蒸気発生器保管庫設置+高浜発電所点検建屋設置」原子炉設置変更許可審査会合

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁の仲野です。これから高浜発電所 1 号炉 2 号炉 3 号炉及び 4 号炉の設置変更許可申請に係るヒアリングについて、進めさせていただければと思います。
0:00:13	まずは事業者の方からスケジュールとコメント回答のやつに関する内容について説明をお願いします。
0:00:19	はい。感染カワタナベでございます。
0:00:22	今、今ほどお配りさしていただいたスケジュール表というのがですね、来週の 11 月 29 日のヒアリングようでした、今時点で最新版の資料の 3、会議の中になります。
0:00:36	こちらで進捗関係をご説明させていただきます。
0:00:40	まず今週頭、20 日ですね、20 日月曜日に 30 メーター関係のヒアリングを、10 回の地震津波チームを実施させていただいておまして、
0:00:51	こちらは資料を修正して、12 月 4 日に再度ヒアリングでご確認いただく予定となっております。
0:00:59	で、年末の第 5 回の会合で、33 十八条、始めた関係の適合性についてご説明させていただけるのかなというふうに考えてございます。
0:01:10	本日 13 条のコメント回答の 1 回目部屋ということで、とに回目は 12 月 12 日に設定させていただいている状況となっております。
0:01:20	来週ですが、29 日に第 4 回の会合でいただいたコメント回答の 1 回目部屋を計画させていただいておまして、本日当該ヒアリング資料をお持ちさせていただいたところになります。
0:01:35	次に 12 月に入りますと、今言いました 40 ナベタのヒアリング続きまして、6 日には放管関係残っている会合コメントの切断と、レストレインの整理というところ。
0:01:48	それから添付書類 34 号と 11、それに加えて申請、申請書の適正化関係というところを対応させていただく予定としてございます。
0:01:58	ここでいただいたコメント等はその翌週の 12 日に、13 条本日のコメントがあればその対応とあわせて実施させていただくというふうな計画としてございます。
0:02:10	この計画で進捗すれば一旦全条文に対する適合性とか、技術的な内容は一通りめどがつくのかなというふうに思っておまして、残すは、第 1 回会合からのコメント対応と、
0:02:21	しております白丸クロマル整理ですかね、都市経営、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:26	概要目標で整理していくところを別途調整させて、細かなところを調整させていただければと、いうふうに思っています。
0:02:35	私からはスケジュールの説明は以上になります。
0:02:42	はい、ありがとうございます。スケジュールに関して規制庁側から何かありますでしょうか。
0:02:57	はい。特段なければ、そのまま介護のコメント回答の方をお願いします。
0:03:06	はい。関西電力のサカモリでございます。ではですね資料4に基づきまして3ページのところです。ミギタ3ページのところです。
0:03:17	コメントNo.17から21の回答の方をさせていただきたいと思えます。まず、コメントNo.17についてでございます。美浜に12号機のSGRにおいてはですね、全事象解析しているということに對しまして、
0:03:32	本申請においては解析上選定しているということでその選定の妥当性について、これからご説明させていただきます。26ページ、右下26ページをお願いします。
0:03:47	はい。まず、美浜12号機でございますが12号機のSGRによる位置付けでございますが、衛藤、この資料2にはですね美浜1号機をちょっと代表として載せておりますけれども、
0:04:00	表に示す通り、SDR前後でパラメータの変化率が非常に大きいということがございまして、まず全事象を解析したということでございます。こちらの解析の結果からですね経られた危険といたしましてはこれだけパラメータの変動が、
0:04:16	あってもですね、解析結果の対応っていうのはほとんど変化せず影響は軽微であったということでございます。こちらの1、美浜12号機の解析結果も踏まえてほぼ、
0:04:28	公開文献の方ですね、SGRの影響を受ける事象というのをまとめているということになってございます。一方、高浜34号機ですねこちらのSGRにおけるパラメータの変化率っていうのはですね美浜12号機に比べると大幅に小さくてですね、
0:04:44	違反は12号機のSGRのこのパラメータ変動取り込んでまとめた結果に基づいて、SGRの受けるエアースターSGRの影響を受ける事象というのを選定するのは、妥当というふうに判断してございます。
0:04:58	高浜12号機の変化率とかそういったものは資料2-2の方に記載してございますのでまた後程ご確認いただければと思います。続いて右、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:10	下 3 ページのコメントナンバー18 でございます。SGRの影響を受けないところも判断している、その他安全事象に対するSGRの影響についてご説明させていただきます。
0:05:24	右下 27 ページをお願いします。
0:05:29	本申請におけ受けるですね、SGRの影響を受ける事象を整理した表となつてございます。こちらのうちですね影響は有意ではないと整理してこの赤枠で囲っておりますその他安全事象に対する詳細な検討結果というのを、
0:05:44	次ページ以降でご説明させていただきます。右下 28 ページをお願いします。その他安全評価事象の分類について整理した表を示してございます。
0:05:55	分類AとBこちらについてはですね数字あるにより軽微だと、軽微ではございますが挙動が影響を受けるということから、次ページ以降にその挙動について検討した結果をご説明させていただきます。
0:06:08	右下 29 ページをお願いします。
0:06:13	こちら、分類Aと分類Bのですね事象の進展を概略でまとめたものとなっております。
0:06:21	分類Aについてはですねのガイダン起因事象が発生した後、一次冷却材温度の低下、もしくは原子炉圧力の低下、こういったことが生じます。
0:06:32	このとき、一次側保有水量が増加したということで、温度変化とかが緩やかになってですね、事象がユリアノ遅れがあつて、
0:06:42	進展していくんですけどもやがて原子炉トリップSI信号等が発信して、事象が収束していくという、いったような分類となっております。一方分類Bについてはですね、外乱起因事象が、
0:06:55	発生後、1 次冷却材温度の上昇が発生いたします。この際温度上昇に合わせて研修圧力が上昇していくことになるんですけども、保有水の保有水量の増加に伴いまして、
0:07:08	一次系全体の膨張量というのは増加する方向に行くんですけども一方で、保有水量の増加っていうのは温度上昇を緩やかにするという効果もございますので、これらが相まってですね、
0:07:21	圧力上昇がしにくくなって、結果SGアルマイト圧力上昇のペースは変わらないというふうに考えているものでございます。次ページ以降に分類Aと分類で
0:07:33	全事象の検討結果は新野委員、示してございますけれども代表として認知症の方を記載してございます。右下 30 ページをお願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:43	本事象ではですねTCグループの誤起動により、冷却水が炉心へ注入されるといふ事象となっております。SGRの影響というのにより、この際温度低下っていうのが、
0:07:56	緩やかになります、はい。
0:07:59	すいません、温度低下が緩やかになり、それに合わせて玄室議員城出力の増加ペースも遅くなっていくということになります。そのため原子炉トリップの設定値に到達するのがちょっと遅れまして、
0:08:12	結果原子炉トリップは遅れますが、その原子炉トリップをもって事象は収束するということになります。本事象はですね、異状死、
0:08:21	進展全体が遅れる方向に作用いたしますので評価結果っていうのはSGアルマイトほぼ変わらないというふうに考えてございます。
0:08:30	続いて 31 ページをお願いします。
0:08:37	本事象では制御棒が引き抜かれることにより、現出力が増加していくという事象になります。原子炉出力の上昇に合わせて一次冷却材の温度が上昇し始めますが、
0:08:50	SGRの影響により、この際温度上昇のペースがゆるやかになります。また温度上昇に合わせて圧力も上昇時はし始めるんですが、
0:09:00	先ほどご説明させていただいた通り、体積膨張量が全体が増えるという効果と、温度が上昇しにくくなるという効果が相殺しあってですね、結果、
0:09:12	圧力上昇というのはSGアルマイト同じペースで上昇していくということになります。最終的には原子炉トリップして事象は収束するということになります。
0:09:22	本事象ではですね圧力上昇はSGR前と変わらないという一方ですね、温度上昇のペースが遅くなるということ効果がございますので、
0:09:32	評価結果はSGある間に比べると若干実アノ額になる、融度が増加する方向に働くというふうに考えてございます。
0:09:41	32 ページをお願いします。
0:09:44	こういった検討ですね全辞書にやっております、その結果検討結果が妥当であることを確認するため、分類Aと分類Bの中から代表事象を選定して解析の方を実施しているということでございます。
0:09:57	分類Aは、一次冷却材温度の低下が緩やかになり、事象が主事象進展が遅くなるということで、評価結果はSGR前と比べて同等もしくは少し楽になるというふうに考えておりますので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:12	比較的ですね事象の進展とか事象が長引く、二次系冷却の異常な減圧を代表として解析の方をしてございます。一方分類はですね圧力上昇がSGアルマイト変わらないというふうに考えておりますので、
0:10:27	圧力が最も厳しい負荷の喪失の方を代表として解析の方をしてございます。
0:10:33	右下 33 ページお願いします。
0:10:37	こちら二次冷却系の異常な減圧の解析結果となります。
0:10:43	事前の検討の通りですね、温度の低下ペースが緩やかになったことから、上の表の 400 秒時点ですね、平均温度のところをちょっと、
0:10:53	す、わずかに背あのグラフがずれてると思うんですけどこちらの方がですねSGあるものも約 3 度高く推移しており、下の表、この下の表になりますけどピークはちょっと右にずれていると思いますが、
0:11:08	約 9 秒ほど遅れているということになります。評価結果の方はですね右下に記載してございますがSGアルマイト変わらず臨界には至るPであることなく収束するという事になってございます。
0:11:21	続いて 34 ページをお願いします。こちらは分類Bの代表ですね、負荷の喪失の方となります。
0:11:30	結果となりますが原子炉圧力の最大値は約 0.01MPaの差が発生するくらいであり、表記としてはほぼ変わらないということで同等であることを確認していると。
0:11:44	ということでございます。この 2 事象の解析結果をもって検討結果というのは、我々、妥当というふうに考えております。なおですね、先ほどちょっと口頭でご説明させてもらった数値ですねこちらの資料のところにもちょっと書き込めていないという実態がございますのでこちらの方は後程、
0:12:02	記載して、また提出させていただきたいというふうに考えているところでございます。
0:12:07	コメント 18 は以上となります。
0:12:14	ちょっと説明者の方変わりました、関西電力の嶋の方から残りのコメントの方へと続き説明させていただきます。
0:12:22	右下 3 ページのコメント管理表の方、ちょっと戻っていただきまして、コメントNo.19、解析条件の根拠の説明を充実することについて説明させていただきます。
0:12:36	右下 35 ページの方をお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:43	こちらですねまず添付、もともと添付 2-2 の資料 2-2 の添付 1 から 3 においてですね、安全評価事象の解析条件の方を表形式でもともと整理していたものがございしますが、
0:12:56	これらの条件のうち、表中の記載だけでは、設定根拠はわかりにくいものについて、施設設定根拠の保障補足しまして、資料 2-2 のピンの 257、
0:13:08	の方に整理して追記させていただいております。ミシマ資料 4 の開いていただけてます、P-35 ページのところでは、運転時の異常な過渡変化の減少冷却材中のほう素の異常な希釈。
0:13:22	についてと記載しておりますのでこちらの方説明させていただきますと、こちらで用いています。希釈流量については、
0:13:31	実機の起動時の希釈流量を上回る値を安全解析の値として用いております。実機の希釈流量については、一次冷却材アケイ圧力、
0:13:42	あと充填高圧注入ポンプへの吸込部への補給能力。
0:13:48	及びNPSHを考慮した値というふうになります。
0:13:51	こちらの方の説明は以上になりますが残りのものについては資料 2 の方に追記しておりますので後程ご確認ください。
0:14:02	続きましてまたP3 ページの方のコメント管理表の方、
0:14:07	戻りまして、
0:14:08	コメントNo.、20、ほう素の異常な希釈における、評価結果において、緩和されている内訳について説明を充実することについて説明いたします。
0:14:20	こちらについてはですね、資料 2-2 の
0:14:25	18、19 ページの方に、
0:14:27	あります表、条件の解析条件の表の方にですね緑字で、
0:14:32	数値の方させていただきまして、緩和されている内容がわかるように、S J-R前後の分以下の
0:14:42	秒数の方ですね、ちょっと追記させていただきまして、ASJR5 において評価結果緩和されるということがわかるように追記のほうをさせていただいております。
0:14:53	こちらのコメント回答、コメントについての対応については以上になります。
0:15:03	説明者交代させていただきます。関西電力の宝田です。資料 4 のコメント管理表に戻っていただきまして、右下 3 ページのコメントNo. 21。
0:15:13	グラフにおける変曲点について資料を充実することについて回答させていただきます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:20	今回、安全解析のグラフについて変曲点を記載していないグラフを抽出しまして、その結果三つのグラフが続きましたので、順に説明させていただきます。
0:15:32	まず一つ目が資料 2-2 になります。右下 105 ページの方をお願いします。
0:15:41	こちらがロッカー被ばく評価のLOCA時における漏えい率のグラフについて記載を、緑字で、各変曲点に矢印を
0:15:51	つけた形で記載を追加してます。こちらは審査 10 月 10 日の審査会合で説明済みのため説明は省略させていただきます。続いて右下の 199 ページのほうをご確認をお願いします。
0:16:10	衛藤こちらLOCA時における、ヨウ素の放出放射エネルギー、放射能放出率のグラフについてですね、医療圏説明を追記いたしました。
0:16:20	こちら時系列でご説明いたしますと、まずLOCAが発生した直後は、大きい本質率を押し推移します。
0:16:27	事象発生後 300 秒後にCVスプレイが開始して、ヨウ素が除去されるため、放出率は低下します。
0:16:36	そのあと事象発生後の 600 秒後にですねアニュラスの負圧が達成されますが、負圧達成直後はですね、アニュラスに滞留する要素が少ないので、
0:16:47	一時的に放出率が低下に転じます。
0:16:51	そのあとですね 630 秒後に、それ以降は、CVスプレイによるヨウ素除去を見込まないようなこととして評価をしております。で、
0:17:02	加えて継続して、ヨウ素がCVからアニュラス内に漏えいしてアニュラス内に滞留する要素が増加して、それが排気ファンによって排出される。
0:17:13	ということによって本質率は増加に転じます。
0:17:17	で、事象発生後の 1800 秒後にはですねアニュラスの少量排気切り換え、全量排気から少量排気に切り替わるということで、放出率が低下しまして、
0:17:30	以降は継続して低下していくと。
0:17:33	いった事象進展になります。
0:17:37	続きまして、次ページの右下 200 ページの方、お願いします。
0:17:43	こちらは希ガスの放射能放出率のグラフについてになります。説明、変曲点を追加して、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:52	大きな返却点は先ほどご説明した要素と変わりませんが、違いとしましては、一つは、CVスプレイによる除去効果を見込まないので、その分の変曲点の説明がない。
0:18:07	あともう一つがですねアニュラス少量排気の切り換え後にですね、
0:18:12	ほっそりⅡの増減に、ヒガシの方は山があると。
0:18:17	と思いますが、これはアニュラスに漏えいし続けて滞留する希ガスが環境に放出され、
0:18:23	ため放出率は増加に転じますが、時間が経過すると、希ガスの減衰効果とか、
0:18:29	CVからの漏えい率低下の効果の方が優位となって、放出率が低下に転じる。
0:18:35	といった、増加と低下による、山賀藤院長に出ていると。
0:18:41	等、コメントNo. 21 の変更点の説明は以上になります。
0:18:52	すいません。13 の説明は以上になります。
0:18:59	はい規制庁西内です。これで今日の説明内容は以上でよかったですよね。
0:19:08	その通りです。
0:19:10	はい。規制庁西内です。規制庁から事実確認進めていきたいと思えますけど、
0:19:16	あとは本庁側ナカノサーンからですかね。はい。お願いできればと思います。
0:19:21	はい兼職規制庁の仲です。まず私の方から何点か確認させていただければと思います。
0:19:27	まず1点目なんですけれども、解析事象の対象の事象の選定の話で、
0:19:34	先ほどもお話ありましたけれども、美浜のSGRとの比較の話ですね。
0:19:39	資料の2-2の252ページをお願いします。
0:19:53	資料の252ページのところなんですけれども、
0:19:57	ミヤマのSGRと、高浜のSGRの変化率アノクラブにいただいているデータを示していただいていると思いますけれども、ここでちょっと気になったのが、
0:20:08	今、SGの関連データとして表に入れていただいているので、伝熱性能とかも含めて5事象のうちの、前清野以外のところがあると思うんですけれども、これ伝熱性能がその表中に入っていないのって何でしたっけ。
0:20:24	はい、関西電力のサカモリでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:27	251 ページの方の表 1、表 2 にそもそも伝熱性能が入っていないのはなぜなんだというご質問かと。
0:20:36	思っております。ここに表が入っていない理由でございますけれども、この美浜 12 号機のSGRですね、この際にあわせて背線率をちょっと大きく変えているという事実がございます。
0:20:49	線率変わっちゃいますと、当然前月面積というのは変わってくるということで、先月 0%においてはSJ-R前後で前年というのは変わらないというまず設計上のそういう、
0:21:01	技術はあるんですけれども、解析上は全率の違いにより前年角が変わっているというまず実態がございます。今回の高浜 34 号のSGRにおきましては全日製のSDR前後で変わらない。
0:21:15	という事実がございますので、記載の方をちょっと省略させていただいたということがございます。
0:21:23	原子力規制庁の仲ですありがとうございます。ちょっと確認なんですけど自分も美浜のやつ全部確認しきれてなくて恐縮なんですけど、美浜の 1 号 2 号の千里IIIに関する伝熱性能の差異って、
0:21:37	その解析条件のその 10%を超える値で 1000 されてたんでしたっけ。
0:21:42	はい。関西電力の笹森でございます。当大庄でいうと、SGやる前の方が大きかったと記憶してございます。
0:21:54	以上です。
0:21:56	規制庁の仲野です。大庄でいうとSJ-R前の方が大きかったっていうのは、背線率が 10%を超えていたっていう理解でよろしいですか。
0:22:09	はい。関西電力のサカモリでございます。ちょっと資料見つかったので具体的に言いますと、1 号で、SG、R5 カセ線率 10%等に対しまして、1 号機に 18%増、大分余裕を持った
0:22:23	推薦をしているということでございます。美浜 2 号機になりますと、先日 SG前が 20%ということでこちらもあり、
0:22:33	余裕を持った支援を先日を確保してるということで、
0:22:37	今の 10%に比べると大分大きな値をとっているというのが、事実でございます。以上です。
0:22:44	減少規制庁中ですね等、
0:22:46	今の 20%っていうのは、そのSGR前の解析の条件がってことですよ ね。
0:22:55	力のサカモリでございます。おっしゃる通りでございます。
0:23:04	原子力規制庁の仲田です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:06	発症しました。
0:23:07	そうですね等、
0:23:09	そうすると伝熱性能自体は、宗神山の時はもうそもそも、
0:23:17	解析の前後で、
0:23:20	キクカワ、
0:23:22	て言って、
0:23:30	大きく変わっている。
0:23:32	うん。ちょっとごめんなさいね等、
0:23:35	最初に冒頭説明いただいたその載っけてない理由っていうのは、ミヤマの方はSJR前後で占率が大きく変わっているから、
0:23:44	載せてないっていう理解でいいんでしょうか。
0:23:46	ちょっと繰り返しなっちゃうんですけど。
0:23:48	関西電力のアノサカモリでございます。そういった点と、今回、高浜 34号機におけるSGRで間瀬線率 10%で、前年清野変わらないという事実もございましたので、
0:24:01	ちょっと省略の方をさせていただいているという、
0:24:04	ことでございます。以上です。
0:24:10	原子力規制庁の仲野です。承知しました。それであればミヤマの時はこういう変化があつて、さらに検討する必要があつた。
0:24:19	と思いますけど、今回の高浜を説明するにあたってはそもそもそういった事情事象もないっていうことも踏まえて、解析の条件とかそういったところを選定してますっていうところはまずご説明いただく必要があるかなあと考えてます。
0:24:37	よろしいでしょうか。
0:24:41	はい。関西電力のサカモリでございます。今おっしゃっていただいたのは 252 ページの表 3 とかに前列の入っていない理由をちょっと説明。
0:24:52	すべきというご指摘かと思っておりますが、ニシナておりますでしょうか。
0:24:58	規制庁仲野です。入っていない理由というよりは
0:25:03	多分両方示していただいた上で高浜のその解析の自主事情としては、連成のそもそも変わらない。
0:25:11	ていうところも踏まえて選定をしてるんだという説明をしていただくっていうことかなと思っております。
0:25:18	関西電力のサカモリでございます。ちょっとすいません、ご確認なんですけどそこはですね表 1 表には、接線率という記載は可能なんですけれども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:28	ちょっと伝熱性能っていう記載がちょっと難しいところもありまして、
0:25:34	先日表記でもよろしかったでしょうか。
0:25:43	規制庁のナカノです。今お答えできるかわかんないですけど衛藤。
0:25:47	伝熱性能での記載が難しいっていうのは、
0:25:52	情報開示できる情報がナカみみたいなそういった話の関係ってOKですと。
0:25:58	サカモリはすいませんちょっと説明が下手くそでちょっと申し訳午前すいません申し訳ございませんでした。1列に並んじゃうと接線率が同じように見えちゃうかなというちょっとと思ったものですので、自然率が違うよというアピールをする意味で、
0:26:12	推薦率表記の方がいいかなと思った次第でございます。例えば注釈でうつつか言うても、あるかなとは思う。
0:26:19	たところがございますけれども、
0:26:30	サカモリイマセ、ちょっとまた説明が悪くて申し訳ない。例えば伝熱性能低角とSGR岩瀬線率例えば美浜1号だと、28%の数字が書き込まれることになりますで、
0:26:41	SGR5は精神率10%の前月性能が書き込まれるということになります。先日の前提が違う数字をちょっと右と左で並べるっていうところに、ちょっと誤解をπ。
0:26:53	与えてしまうような危険があるのではないのかなと思ったので、先日表した方がそこはちょっと、
0:26:59	理解がいいというか誤解を生まないのかなと思ってちょっと、
0:27:03	発言させていただいたところでございます。
0:27:09	規制庁の仲野です。出資、理解しました。
0:27:13	当間。表現の仕方を最後お任せすることにはなろうかと思えますけど、直感的には、その伝熱性能自体を変えていただいた上で、
0:27:24	注釈とかで線率がそもそも違いますよっていうご説明をいただくのがストレートかなという。
0:27:31	印象を今持ってます。ちょっと最後はお任せしますけど、
0:27:36	はい。関西電力のサカモリでございます。1度、
0:27:40	そのように記載してもらってちょっと収まり方とかとかをちょっと検討させていただきたいと思えます。以上です。
0:27:47	はい、よろしくお願いいたします。
0:27:50	今の、はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:52	すいません規制庁ニシウチですけどや、1個だけいいですかごめんなさい。
0:27:57	仲野さん大丈夫すかね他、続けてありましたっけこの件はこれでよかったでしたっけ、衛藤規制庁側から、まずこの件で他に何かありますか。
0:28:07	はい。規制庁側なしです。すいません1点だけ今の話なんですけど、
0:28:14	確認したかった趣旨は、
0:28:18	さんざんSJ-Rに関しては五つの観点が重要なんだと言ってるわけですよ。伝熱性能から、この圧損で逆材体積とか保有水量とか、
0:28:29	その五つの観点が大事なんだと言っておきながらここでその五つの観点が全部出てこないっていうことに違和感を感じたので確認をしているっていうところで、なかなか言ったように別に表現の仕方とお任せをするんですけど、一貫してちゃんと説明をしてもらえればというだけの話ですね。
0:28:46	何をもちって説明するか次第ですかなあと思います。
0:28:53	はい。関西電力のサカモリでございます。ご趣旨理解いたしましたので、ちょっとちゃんと5項目並べてですね誤解を与えないようにちょっと表現の方、考えていきたいと思います。以上です。
0:29:05	はい。規制庁西内ですそうですね美浜の時はもう過去の話なので、
0:29:11	その時にやったかやってないかって話はそれはそれであるかもしれないんですけど、少なくとも表3は今回の話ですよ。
0:29:18	252ページの表3は今回、
0:29:22	こういうふうにやりましたって話ですよ。
0:29:24	であれば何でそこでその伝熱性能が出てこないのか、理由がよくわからないので、出さなくていいんだっていうことであればその理由は欲しいですし、
0:29:33	と当然にして出てくるものかなと思ってたので何で出てこないんだろうっていうふうに思ったので確認をさせていただいたっていうくらいのお話ですね。
0:29:41	はい。記載の方で充実いただければと思いますよろしくお願いします。
0:29:47	私はこの件以上です。仲野さんに戻します。
0:29:51	はい。原子力規制庁ナカノです。そうしましたら、規制庁から他になければ、次の確認を進めさせていただきたいと思います。
0:30:00	私の方から事象の選定の関係で、続けますけれども、
0:30:05	資料2-2の247ページをお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:14	こちら、以前のヒアリング等々で確認させていただいておりましたけれども、三菱の参考文献とかをベースに今回のSGRに対してその変更の有無があるでしょう。
0:30:27	と、その要因について表に起こしていただけてますけれどもちょっとこの、
0:30:32	今回の影響を受けないってしてる内容について確認させていただければと思うんですけれども。
0:30:38	今回影響を受けないとしている事象については影響の有無のところで、印なしというカバー、表記していただけてると思いますけれども、この坂表記の部分の事象の中でも、
0:30:49	このSGRによる影響が全くない事象と、あとは
0:30:54	部分等、
0:30:56	影響があるけれども、その相殺もしくは緩和する事象というものが、その場の中に両方含まれているっていう認識をしてるんですけどまずその認識で、
0:31:05	理解よろしいでしょうか。
0:31:07	はい。関西電力のサカモリでございます。今お聞きしたい。
0:31:12	いただいた通りでございます、分類Aノ、ABCDと四つで分けてると思うんですけどもシート底に至っては影響がなし。
0:31:21	という事象でございます一方、AとBについては挙動については影響があるということになりますので、今おっしゃっていただいたご認識の通りだと思います。以上です。
0:31:33	原子力規制庁の中で承知しました。続けてなんですけれども今回の
0:31:40	DBの甲斐関井についての説明っていう観点ではあるんですけども、
0:31:46	まず先ほどちょっと確認した、その一部分の事象の差分、どういう事象とABCDあると思いますけれども、どういうカテゴリーなのかっていうところはまず、
0:31:58	明確になるように表、
0:32:01	中のサマリーでの説明といいますか、その
0:32:04	SAの解析でも、どういう事象が影響ありましたっていう表ありましたけど、そういった形でお示していただきたいというのが1点で、それをやるにあたって、今回は文献の、
0:32:16	プレスJRの型式の相違によってその影響があるかないかっていうところで、この表を作っていただけておりますけれども、
0:32:24	今回の申請としてそのSGRによる影響が

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:29	影響があるかないかっていう話と、あとは解析行動が変わることによって、影響が出てるものもあると思うので、その点と、あと最後基礎条件による、
0:32:39	の変更による影響っていうところが、どの分野でどう変更しているのかっていうところがわかるような、サマリーで説明をいただきたいなと思っております。
0:32:54	はい、関西電力のサカモリでございます。
0:32:57	今ご指摘いただいたのは 247 ページの表 4 ですねここに ABCD とあと解析している事象、そういったものがわかるようにというのとあと、
0:33:07	解析コードの変更があったのもございますので、そういう情報も盛り込むようにと、当気象情報ですね被ばく関係にありますけどもそういうのも変更があったということで、
0:33:19	まずそういうのが、この表を見て 1、一発でわかるように整理して欲しいという、
0:33:25	ご指摘かと思いましたが、出ますでしょうか。
0:33:29	はい。減少規制庁中ですイメージの通りかなと思います ABCD の表記とかマルか三角かみたいなそういったところは最後おまかせはしますが、今サカモリさんがおっしゃっていただいたように、
0:33:42	影響の分類として、SJ-R 解析行動気象条件、
0:33:47	という多分 3 列になるのかなっていうのとあとはその影響の有無について、丸があるところ、あとはバーのところ、そのそれぞれどういうその影響の分類なのかっていうところがわかるように、
0:33:59	というところを示していただければと思います。
0:34:03	はい。関西電力のサカモリでございます。表 4 の方そのように修正して参ります。以上です。
0:34:12	よろしくお願いいたします。この点について規制庁側から何かありますでしょうか。
0:34:19	規制庁西内ですけどよろしいですかね。
0:34:24	まず、ここはここの点じゃないところですので全般的な話なんですけど、ヒアリングの内容じゃなくて、
0:34:32	言葉遣いだけの話だと思うんですけど、我々指摘をしているつもりはもってなくてですね、
0:34:39	提出いただいた資料の事実確認をしているだけなので、
0:34:42	別に指摘ももちろんですし議論をするつもりはこのヒアリングではないので、そこはご承知おきくださいというところこれはそれで全般的なとこ

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ろの話としてというところですねそれはご理解をいただければと思います。多分、
0:34:54	言葉遣いだけだと思いますけど、共通認識でよろしいですよこれは。
0:34:58	これ事業者側に聞いてます。
0:35:02	はい、関西電力のサカモリでございますすみませんちょっと言葉の選択が悪かったと思っております。以上です。
0:35:09	はい。規制庁西内ですすみませんちょっと細かい話で申し訳ないんですけど一応お互いの認識を確認したいというところでした。逆に審査会合は、これは議論をする場ということなので、こちらから指摘ないし確認した同様な点についてしっかり回答いただくというところでもよろしくお願ひします。
0:35:29	で、先ほど仲野から話した様にの話なんですけど、概要パートの方にも明確にちょっと記載いただいてもいいですか。SAのときみたいなイメージで、
0:35:39	多分最初にサマリーがあった方がお互い共通認識、要は、前提条件と理解を進むかなと思うので、
0:35:46	というところでもお願いしてもいいですかね。
0:35:59	関西電力のサカモリでございます。ちょっともう少しご趣旨をちょっと確認させていただきたく、
0:36:05	ちょっと不ウエイトですね 10月10日でしたかね審査会合のときにまず解析をした事象かしない事象かをお示しさせていただいております。
0:36:17	今回の資料で、右下28ページのところに、その他安全評価事象の分類の方も整理したものを載せさせていただいているんですけども、これらをまとめ、
0:36:30	たほうがわかりやすいよねという、
0:36:32	募集紙でございますでしょうか。
0:36:42	規制庁、西内ですけど。
0:36:46	まとめたと言うのは、あれですかね28ページ目のパワポでいうと5ページ目。
0:36:53	こいつを、
0:36:56	このさっきの資料2-2。
0:36:58	の全体のサマリー的な表に差しかえればいいんじゃないかっていうとそういうイメージですかね。まとめればおっしゃってるの。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:05	関西電力の倉田です。今ちょっとこちらですね、前回の会合資料には、解析の全事象と影響の度合いとか書いた表があって、今日のこのヒアリング資料ですと、ちょっと
0:37:20	コメントがあったページ及び充実すべきページってところだけを抜粋した形になってまして、ちょっとその切り取った部分になってるのでもしかするとわかりにくくなってるとかなというふうに思ったんですけど。
0:37:33	今のコメントを踏まえると、ちゃんと次回の東海と議論する会合の場では、全体としてこう見えるような、介護の資料に仕上げたら、
0:37:43	いいのかなということちょっと理解したところですが、
0:37:47	規制庁西内です今蔵田さんおっしゃった理解で結構です。
0:37:53	多分最最初の全体から、
0:37:56	今回説明するのはこのABCDの部分ですっていうふうに落としていった方が、多分全体の流れはいいかなと思っているってところですね。
0:38:04	了解です。関西電力の蔵田です。そしたら、
0:38:08	次回のこの認識合わせの場でもですね、ちょっと全体がちょっと見えるような資料、
0:38:14	ちょっとお見せできるようにはしたいと思います。以上です。はい。規制庁西内ですそうですね
0:38:22	ちょっと改めて全体を踏まえてってところはやっぱりあるかなと思って言って、まずよろしくお願ひしますと。
0:38:29	で、ちょっとその際に、これこれからまた確認をしますけど、
0:38:36	SAのときは、あれはすごい話が明確だったとされていて、
0:38:42	評価条件が変わるんだったら、
0:38:46	既許可でやってやってた時の評価条件が変わるんだったら0です。結果も当然変わるので0です。
0:38:53	評価結果評価条件が変わらないんだらばですってというのが端的なサマリーだったと思うんですけど、まずその理解でよかったですよね。
0:39:03	財源力のサカモリでございます。37条についてはそのご認識の通りでございます。
0:39:09	はい。規制庁西内です。
0:39:12	そうですね。DBを、
0:39:16	多分DBはまず素直に同じようにはできないってものなのかなと思っていて、
0:39:22	だからこそその
0:39:26	お医者様利用ちょっと明確にしたいなと思ったんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:30	まず 0
0:39:34	解析をやってる部分ですよね。で、
0:39:39	それは、申請書上の条件は、SGRに関して言えば特に変わらない。
0:39:48	申請書上そもそもDBカトウDBって割と申請書上のその条件の記載があまりSAと比べてあんまないのかもしれないんですけど、
0:39:56	少なくとも申請書本文テンジウに記載しているレベル間での主な
0:40:01	条件、解析条件というところでは特に変更がない。
0:40:06	で、さっきの五つの観点、
0:40:09	確認した結果、
0:40:12	一応解析もやって、結果はちょっとこうふうに変わりますよっていうことを申請書上変更している。
0:40:19	ていうものと理解してよかったでしたっけ。
0:40:22	はい。関西電力のサカモリでございます。そのご認識の通りでございます。
0:40:28	はい。規制庁に周知ですんで、
0:40:31	それ以外のバーの事象、パワーポイントで言うと、この 28 ページ目のこのABCDに分類される場合の事象がABCDに分類されると思うんですけど、
0:40:44	CとDは、
0:40:46	SGRに伴って、全く変更がないようは解析条件も含めて全く変更がないんですっていう事象でよかったでしたっけ。
0:40:57	はい。関西電力の笹森でございます。今おっしゃっていただいた認識の通りでございまして、もうちょっとご説明させていただきますとCの事象についてはですねそもそもSGをちょっと、そもそもモデル化に入っていないという事実がございます。
0:41:11	一方、人については一次側の圧損が変わるとちょっと影響受け出す事象なんですけども今回一次側の圧損はSJ-R前後で同等ということで影響受けないということになってございますので影響なしと。
0:41:23	いうものでございます。以上です。
0:41:26	はい。規制庁西内です。
0:41:30	そうですねだからそうすると、いや、SAのときのサマリーとも多分割と間隔を合わせておいた方がいいかなという気はしていて、次結局DBとSA両方まとめて解析事象を含めたコメント回答をやるじゃないですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:44	そんな時にその定義が異なると結構お互いの理解がしづらいなと思うので、例えばですけど、今のSAのサマリーに合わせにいくんだったら、多分CDがいわゆるバーになるのかなあという気がしてはいますね。
0:41:55	要は既許可でやっている評価条件変わらない。こっちも同じですよ。評価条件から内容は全く関係がない。
0:42:02	という意味合いになるのかなと思ってはいたんですけど。
0:42:06	そうすると、AとBは、
0:42:09	評価条件は変わるわけですよ。
0:42:12	ただ、その体積とかボリュームの話とか、
0:42:18	があって、相殺されるとか緩和されるっていう説明をされてる。
0:42:23	だから、いうなればSAのときにはなかったような分類がここで出てくるので、イメージ的には何か〇×三角の三角くらいの話なのかなあというように、あまり、
0:42:33	イメージをしてたっていうところなんですよ。
0:42:37	今のイメージって理解理解って同じですかね。何か次んちょっと微妙にニュアンス違うところありますか。
0:42:44	関西電力のサカモリでございます。今、西内さんがおっしゃった趣旨よく理解できました。ありがとうございます。以上です。
0:42:51	認識に何かニュアンス数に差はありますか。今話した範囲で確認はした範囲で。
0:42:59	関連のクラタですけども、差がないです。
0:43:04	許可申請書に載せてるという視点での〇場というのをちょっと13条側及び37条はしてはいましたので、そこで三井さんおっしゃられるように
0:43:16	13条側このABってのは37条側にはない整理というところもあって、
0:43:22	どう表記するのかってのはちょっと
0:43:25	どう表記するというか、
0:43:28	分けて表記した方がいいというのが、今の認識合わせするには必要なというのを理解しましたので、ちょっとそこは工夫したいと思います。
0:43:36	はい。規制庁西内です。そうですね。説明の仕方はもちろんおまかせをするんですけど、ちょっと頭の、
0:43:42	現状の理解として多分私はそう私はそう思ってたのでその理解やっかって確認したんですけど、そういった方向性は方向性というか、理解は同じなので、あとはもうどう表現していただくかって話かなあと思はました後、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:57	その際にABCDってもちろん部に使ってもいいですし、SAのサマリーとのイメージは合わせておいてもらった方がお互い混乱はしないかなと思いますというところですね。
0:44:07	で、
0:44:10	で、
0:44:12	そうしたときに、
0:44:14	ちょっとこの後あれですね
0:44:16	相殺される事象と緩和する事象の具体的な内容はこれからまた確認をするので、そのときにもまた改めて確認をしますけど、
0:44:25	そっちで有意な影響はないって書いてあるんですよね。それはつまりその評価結果が変わるか変わんないかどっちなのっていうところはちょっと明確に確認をしたいなと思っていて、それはちょっとまた後の確認で、
0:44:36	これ多分ナカノの方からも確認すると思いますけど、はい。させていただきますと、
0:44:40	サマリーとしては多分そういった大きく分けて3種類に分かれるのかなと思っているので、
0:44:46	制度の整合も含めてちょっと整理をいただければと思っていますというところでよろしいでしょうか。
0:44:54	はい。浅井全力でございます。
0:44:56	菅さんにもサカモリでございます承知いたしました。
0:45:00	はい。規制庁西内です。あと1点ですけど、
0:45:07	今回、申請書上で、
0:45:11	SGR以外の例えば解析コードの変更とかそういったところはちょっと置いといてですよ。
0:45:18	SGRに伴って条件を変えてるところって、申請書上の記載として条件を変えてるところって、
0:45:26	どっかあるんですけど。そもそもないんですけどそういったところって。
0:45:34	解析コードと気象は置いといて、SGRに伴って条件を変えているところ。関西電力のサカモリでございます。今、西内さんがおっしゃっていた点を除けば、変更はございません。以上です。
0:45:46	喜多ニシウチですわかりました。
0:45:50	だから、やっぱりそういう時点でのSA対応はちょっと異なってくるわけですね。SAは条件が変わるから丸、バーは変わんないから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:00	DBの方に行くと、条件はそもそも変更はありませんよ。その上で、全く関係ないものはSAと同様にババ。
0:46:09	残りの、
0:46:10	関係するしないっていうのを、五つの観点で整理した時に関係するもの0は、解析をやって確認をしましてと。
0:46:19	特に変更はないよねって考えられるものについてはその理由を説明しているってことですね。全体でわかりましたちょっとサマリーがまず作成していただいて、次回のヒアリングでまた確認させてもらえればと思います。
0:46:31	と私はこの点以上なので中野さんの方に戻します。
0:46:38	はい原子力規制庁の仲野です。
0:46:40	まずはDの解析事象の選定の話で私の方からは以上になりますけれども、
0:46:49	セトの方から、特になければ次の確認を進めさせていただきたいと思います。
0:46:57	そうしましたら、続けまして確認させていただきます。
0:47:02	私の方からですけど続いて今日、今も話が出ましたけれども、強度が緩和するとか相殺するっていう説明があったと思いますけど評価上の考え方ところで確認させていただければと思います。
0:47:16	資料2-2の、
0:47:19	等、
0:47:21	168ページ以降で今回、
0:47:24	事象についてどう、
0:47:27	影響緩和するかどうかっていうところを、グラフの表記とかで説明いただいていると思いますけれども、
0:47:33	ちょっとこちらの読み方についてですね確認させていただければと思います。
0:47:37	資料の
0:47:39	2-2-171ページのところをまず例示として確認させていただきたいんですけれども、
0:47:48	こちらのページの中で、事象の進展を緩やかにする方向に変化する提案をさせていただいているところが何、あると思うんですけれども、
0:47:56	緩やかにするっていうのは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:59	事象の進展速度が遅くなるっていうものなのか、それとも事象進展の影響が小さくなるっていう意図なのかちょっとそちらが読みかねるなと思ひまして、こちらについて確認させていただければと思ひます。
0:48:14	はい。関西電力のサカモリでございます。
0:48:18	ですね、事象進展を緩やかにするのを入れるかっていうのは、時間軸を意識しておりまして、新次官のご審議がどんどん遅くなっていく方向っていう、
0:48:29	イメージをちょっと使っております。先ほどちょっと冒頭にご説明させていただきましてけれども、
0:48:35	例えばここでいう右下に反応度のグラフがございますけれども、ここで言うところのピーク値が右の方にずれるよっていう意味で、事象進展が緩やかになるというふうに使わせていただいております。
0:48:51	原子力規制庁の仲野です。
0:48:53	今ご説明あった通りですと、まず事象の進展がゆ、遅くなることを緩やかになる方向というふうに説明いただいておりますことですね。ちなみに
0:49:04	図の右上の方の温度変化なんですけど、これも温度変化は緩やかになるってご説明いただいておりますけどこれも時間が遅くなるという意味で使っているという理解でよろしいですか。
0:49:17	サカモリ。
0:49:18	関西電力のサカモリでございます。紛らわしい言葉使っていて申し訳ありません、ここオンドの温度変化は緩やかなって傾きが緩くなるという意味で使っております。
0:49:31	ペースが鈍るといいますか、そういう意図でここは緩やかになるというふうにちょっと使わせていただいております。以上です。
0:49:39	原子力規制庁の仲野です。温度変化のところに関しては、
0:49:43	事象の進展が遅くなるって意味合いじゃなくて変化率の傾きが小さくなると、緩傾きがより水平に近くなる。
0:49:55	っていう意味合いで使われていることですね。
0:49:58	なるほどわかりましたちょっと、まずこの時点ってなんですけれども、多分、お示ししたい。多田空説明の内容については、ちょっと、
0:50:11	今確認した通りで若干今の文言上だと紛らわしいといひますかちょっと読みきれないところがありますので、どういった点で緩やかになるのかっていうところはまず明確にさせていただきたいと、明確に確認させていただきたいなというふうに考えてます。
0:50:32	関西電力のアノクラタです。ちょっと

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:37	ごめんなさい。ここについては、事象進展という言葉がですね、今その温度変化の傾きが小さいとか、
0:50:46	例えばそのえと2ページに戻ると例えば、圧力変化をユリアノ緩やかにするとか、必ずその変化する対象のものがこう書いてますと。
0:50:55	これセト事象進展というのは、まだ、
0:50:58	セトのはですね、今の2-6-11しっかりその一つ上のミイ努力の中にも、事象進展ユリアカセ。
0:51:05	あるんですけども、これ必ず横軸Xが時間になってるんですね、そういうところに対して僕ら、事象進展、つまり、時間軸に対して、緩やかにするっていう表記してるので、
0:51:16	ちょっと僕らとしては、
0:51:19	時間がゆっくりなるという意味はすべてここ統一はして
0:51:23	表記してるつもりではいるんですけども、
0:51:29	それでもちょっと、
0:51:31	読み方紛らわしいと思ったりされますかね。
0:51:37	規制庁中です時間軸が横軸の時は、その事象の進展の進みが、
0:51:45	そもそも遅くなるよねっていう理解で書いてますってことです。あれ。
0:51:50	さっきアノサカモリさんからご説明いただいた、冷却材の平均温度のところって、傾きが小さくなる形に変化するんですよこれって。
0:52:02	事象の進展速度が遅くなるとちょっと意味合いが違うのかなと理解をしてたんですけども、ここも時間が遅くなるよっていう理解なんでしたっけ。
0:52:15	アノ関連クラベけど、
0:52:18	今のこの2-6-11に対しては、四角で困ってる表の左側のところの事象進展を緩やかかっていうのは、横軸に対して、
0:52:29	事象がゆっくりになると。今、もう一つご質問いただいた、グラフの中に書いてある温度変化が緩やかになるっていう意味。
0:52:38	のご質問かと理解したんですけど、ただ、それぞれで
0:52:43	言いたいことがあり、ちゃんと分けて使ってますっていう意味なんですけど、ちょっとすみません
0:52:51	はい。
0:52:56	現状規制庁ナカノですおっしゃりたい内容は、今頭では理解しますとただ、ちょっと今元に、自分がそういうふう読んでしまう。
0:53:07	ていたということも踏まえると、ちょっと、より丁寧にご説明いただ、
0:53:14	行きたいなというのは

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:15	本を率直に、
0:53:18	ところではありますけども、ちょっと
0:53:20	まずそれぞれ例の
0:53:24	変化について、具体的に確認させていただければと思っておりますけれどもちょっとご検討いただければと思います。
0:53:34	関西電力の倉田です。
0:53:36	了解しました。ちょっと、どういったことがよりわかりやすくなるかってのはちょっと我々社内でもちょっと検討したいと思います。
0:53:47	規制庁仲です。そうですね最低、
0:53:51	元という言い方はちょっと適切じゃないかもしれないですけど、事象進展その時間が遅くなるのかその影響の、
0:53:59	大小がそもそも変わるのか、あとは、
0:54:04	冷却材平均温度みたいに変化していく割合が変わっていくのか、多分この3点なのかなと今聞いてて思いますけれども、そういったところの違いが確認できればと思っています。
0:54:21	関西電力の倉田です。了解いたしました。
0:54:26	はい。現象規制庁の仲野です。私の方からまず進展の読み方の関係のところでは以上ですけれども、規制庁側からあります。他にありますでしょうか。
0:54:44	衛藤本社側はありませんけれども、西さん何かありますでしょうか。
0:54:49	規制庁西内です特段ありません。
0:54:53	はい。そうしましたら、私の方から次の確認に進みたいと思います。
0:54:59	次ですけれども影響を相殺する事象についてなんですけれども、
0:55:06	資料の170。
0:55:09	8ページですね。ここも例示でこのページをあげますけれども、
0:55:18	先ほどコメント回答のところサカモリさんにご回答いただいた時は、ある種明確かなと思っていたんですけれども、会合のときに私の方からコメントさせていただいた、
0:55:29	何かを相殺するにあたっては
0:55:33	例えば悪化する部分と、良くなる部分と両方あって、それらが同じ次元で、上がる下がるがあって相殺しますっていうところをご説明いただきたいというふうにコメントさせていただいたと思いますけれども。
0:55:47	さっきのRCSの1冷却材のその温度変化とあと膨張率の話は、ある種明確ではあるんですけれども、
0:55:56	この178ページのところとかを見ますと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:01	真ん中の炉圧の増加の四角の右側には書いてある説明だと、SJ-Rによる一次冷却材保有水量の増加による影響と、温度変化が緩やかになる影響が相殺され、
0:56:13	って書いてあるんですけど、ちょっとこの部分だけだとですね直接比較するものの次元が合っていないかなというふうに感じている。
0:56:22	ありまして、その部分もまず次元あわせてご説明いただきたいなと思っています。
0:56:33	関西電力のサカモリでございます。
0:56:36	この事象進展フローのあれですね、原子炉圧力の増加の右の説明のところはすいません私が先ほど説明したような内容とちょっとマッチしていないというご指摘かなと思っています。
0:56:50	確かに介護の時に、相殺されるっていう時限が合ってるべきだと言ったようなご発言もあったかと思えますのでちょっと先ほどすみません口頭で説明させていただいた内容をちょっと修正させていただきたいと思えます。
0:57:06	はい、原子力規制庁ナカノです。
0:57:09	よろしくお願いいたします。ちなみになんですけれども今回の相殺する事象の中で冷却材の
0:57:17	膨張率とか以外のところで、相殺する内容を説明する場所って、さっき説明もしたかったらあったかもしれないけどありましたっけ。
0:57:31	はい。関西電力のサカモリでございます。他にはないと考えております。はい。以上です。
0:57:41	原子力規制庁の中野です。基本的には棒、体積膨張と温度変化の話で、
0:57:49	説明ができる事象がその相殺する事象だっという理解ですよ。
0:57:55	はい。関西電力のサカモリでございますご認識の通りでございます。
0:58:01	はい。原子力規制庁の中野です。承知しました。そしたら先ほど申し上げた通りですけれども次元合わせるような形でまずは確認させていただきたいなと思えますのでよろしくお願いいたします。
0:58:13	規制庁側から、まず、この点何かありますでしょうか他に。
0:58:19	アノニシウチは特段ありません。はい。本庁側も、特段なしですね。
0:58:25	そしたら次の、
0:58:27	確認事項に移らせていただきたいと思います。
0:58:32	続きまして衛藤。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:35	解析条件の条件設定の関係で何点か確認させていただければと思います。
0:58:41	今回衛藤接液いただいていた、資料 2-2 の 257 ページですね。
0:59:04	あとコメントで指摘しましたところで一次冷却材ポンプの設定根拠のところですけども、ちょっとここで確認させていただきたいんですけども、
0:59:15	表の 1-1 の希釈流量の欄の
0:59:22	設定根拠の一番下のところですけども、
0:59:25	起動時の設計値が約 78。
0:59:29	これさ、
0:59:34	設計値、
0:59:39	希釈流量のところで設定根拠のところで
0:59:44	設計値と安全解析仕様ちいがあると思いますんですけども、この部分で
0:59:53	設計値の値から、安全解析使用値を算出するにあたってNPSHとか、そういったものを考慮する。
1:00:03	いうところで説明いただいていますけども、ちょっともうちょっと具体的に、どういう考慮をしてこの数字になったのかっていうのをご説明いただけますか。
1:00:27	すいません。衛藤関西電力の嶋です。
1:00:32	もちろんこの考慮しているというのはですね安全解析の仕様値としては 88、81.8 という値が入っているんですけども、その
1:00:42	元になってるとか実機の数値に対しまして、についてはですね、ちょっとここに記載している通りであるんですけども、一次冷却材の系の圧力がですね
1:00:55	担当側の起動時っていうのは低めになっていますので、
1:01:00	充填高圧注入ポンプの吐出の量がそのまま普通に行けば入ることにはなるんですけども、衛藤。
1:01:09	そこに補給しているPMポンプの補給能力が
1:01:16	交通充填ポンプのサクションというか、元になりますので、そちらの方が、衛藤ボトルネックというか、になりますよということをここに記載して、
1:01:27	おります。PM、Wポンプの補給能力の制限というのを考える上でチャージングSIポンプの方にもNPSH考慮して入れてやる必要がありますので、
1:01:43	それらはポンプの性能曲線アノ系地下部等を用いて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:49	最終的に算出していると、その値がセキとして 78.7 という数値になっているということ
1:01:57	ここで記載しております。
1:02:09	原子力規制庁ナカです絶対そう。
1:02:12	ご説明いただいた内容検索し切れてるかどうかちょっとあれなんすけど、設計上は 78.7 っていうところが、補給する側の
1:02:21	要領に縛られてるものでしたっけ。
1:02:26	はい。ご認識の通りです。
1:02:29	はい。規制庁仲野です。安全解析使用値っていうものは、
1:02:38	この一次冷却材補給水ポンプの吐出力自体の表記、
1:02:43	という理解でよろしいですか。
1:02:46	はい。直接一次系に注入しているのは
1:02:50	コガちゅ、充填コガ中にホームの方になりますけども、送出力で最終的縛ってるのは下水ポンプの
1:02:57	吐出量になる。
1:02:59	その理解で問題ございません。
1:03:06	原子力規制庁ナカノですとそうすると、解析に使うにあたっては、多数量が大きい方が、希釈の速度が上がるので安全側に見積もった安全解析使用値として、
1:03:20	ボトルネックで給水側に縛られているけれども、81.8 の安全解析使用値、給水ポンプの吐出量を解析の値で使っているそういう理解でよろしいですか。
1:03:33	はい。ご認識の通りです。
1:03:44	原子力規制庁ナカノ
1:03:46	と承知しました。ちょっと許可申請書上見ていったときに、解析条件で、1 時補給水ポンプ 2 台の運転時の全容量が、その 81.8 にされていて、
1:03:58	今回説明資料上だと設計値が 78.7 になっていたのも、ちょっとどういう関係なのかなというところがちょっとわからなかったのも、ご説明させて確認させていただきましたが、よく理解できました。
1:04:15	次なんすけど、ちょっと今の説明の内容を設計値の考え方とかそういったところも含めて、説明、充実いただければと思いますがよろしいでしょうか。
1:04:28	先ほど口頭でご説明させていただいた内容を、この中に記載するという形で追記させていただきたい。
1:04:37	はい。規制庁中ですよろしくお願いいたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:40	この点規制庁側から他にありますか。
1:04:45	規制庁西内です。自分のところはありません。
1:04:49	はい。本庁側も特段なしですので、その前と次に進めさせていただきます。
1:04:57	続きまして江藤条件設定のところ、引き続きなんですが、
1:05:03	崩壊熱の条件設定を確認させていただければと思います。
1:05:08	あと資料 2-2 の 24 ページをお願いします。
1:05:21	資料 2-2 の 24 ページなんですけれども条件設定のところ崩壊熱の記載があると思いますけれども、ここの中で仕様値等の欄のところN-S5.1 に基づく曲線というところの、
1:05:35	説明で選定理由にECCS性能評価指針に使用が認められているってあるんですけども、まず、このところなんですけれども、ECCSの性能評価指針だと。
1:05:48	ねっ数 5.1 の値に 1.2 を乗じたものを、使用妥当性認めてますよっていうことだったと思うんですけども、
1:05:58	まずそのANSI、5.1 に基づく曲線っていう説明の意味合いがどういうものなのか確認してもいいですか。
1:07:04	関西電力の方です。
1:07:08	ちょっとまずこの崩壊熱の仕様値等のところは、今おっしゃってもらった通り指針に書いてあるこの基づく曲線を考慮して、
1:07:17	1. 二倍をまで考慮して、含めてるというところ。
1:07:22	だったはずなんですけど、ちょっと
1:07:25	今、
1:07:26	ごめんなさい、先にご質問さもうちょっと、
1:07:29	お聞きした方がいいです。
1:07:33	多分、具体的な内容は、ご確認いただく必要があるってことかなと思いますけれども。そしたら一旦ず、確認続けさせていただきます。
1:07:48	ちょっと今の話は今置いといて続けさせていただきます。
1:07:55	どっかでクラタです。今のご質問だったら、そういうことだよっていうことに対するご回答を申せばいいと思ったら、
1:08:03	セトナカノですそうですね自分のその理解です。わかりました。
1:08:10	はい。
1:08:12	崩壊熱の関係でちょっと続くんなんですけれども、
1:08:16	許可申請書上のその条件の書き方で、
1:08:21	ちょっと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:26	DBの、
1:08:27	解析の条件設定のコウもくうの中で、
1:08:50	崩壊熱、例えばですけど、
1:08:55	dポツの主給水流量喪失IIーコウも食うがあると思うんですけど、今確認できますか。
1:09:10	関西電力のサカモリ徳田マエダオカ本文の
1:09:13	おっしゃられてますでしょうか。衛藤設置許可申請書の今夏
1:09:19	ノーではなくてちょっとイクタマです。
1:09:23	全体が
1:09:25	書いてあるバージョンっていうとあれですけど、
1:09:42	江藤大丈夫かねりポIIの主給水流量喪失IIの項目があると思うんですけども、その中で、
1:09:52	(エ)のところで初期値としては、越冬で続くところがあると思います。で、その下の各部位の崩壊熱のところではその括弧Aコウの衛藤書記。
1:10:05	原子炉出力での無限時間運転した場合の値を使用するっていうのがあるんですけども、この説明と、先ほど確認していたANS5.1、
1:10:15	に基づく値っていうところの関係性を確認させていただきたいんですけども、これがN-S5.1に基づくものっていうことなんでしょうか。
1:10:33	関西電力のサカモリでございます。ちょっと確認して、またご回答させていただきたいと思います。以上です。
1:10:41	規制庁仲です。
1:10:42	了解しました。そしたら先ほどの確認と併せて、確認させていただければと思いますけれども、
1:10:52	ちなみに今回の解析にあたっては、崩壊熱曲線自体はSJ-R踏まえても変更がないっていう理解でよろしかったでしょうか。
1:11:06	はい。
1:11:08	最近のこのサカモリでございますご認識の通りでございます
1:11:13	規制庁仲田です。承知しました。先ほどの確認事項とあわせてその変更がね考え方もあわせて、確認させていただければと思います。これ次回でも構いませんので、
1:12:03	関西電力の笹森でございます。その再開、確認した上で仮会長させていただきます。
1:12:09	以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:11	はい。規制庁仲です。一応念のためっていいですか申し上げますと、多分炉側のインプットがメインだと思うので、今回炉側の変更がないと思うので変更がない理由については、
1:12:23	何か問題があるかどうかってところで思ってるわけではないんですけど念のための確認というのです。
1:12:33	はい。規制庁仲野です。崩壊熱の関係に関してですけど、規制庁側から他に何かありますでしょうか。
1:12:41	規制庁西内ですけど、あれですよねこの崩壊熱曲線の話は、今回の申請書上でも全く変更がないって理解でよかったですよね。
1:12:57	神戸浦田磯その通りです。
1:12:59	わかりましたわかりました、規制庁西内です。はい。わかりました。
1:13:05	ちょっと事実確認範疇でってところでよろしくお願いします私は特段ありません。
1:13:12	はい。規制庁ナカノで承知しました。本庁側も特にアリマ、これ以上ありませんので続けて、確認させていただきます。
1:13:21	私の方からの確認はこれで最後になるうかと思えますけれども、
1:13:26	当資料の 2-2 の 88 ページをお願いします。
1:13:43	等 88 ページの中で、ヨウ素の大気放出過程示していただいていますけれども、この中で確認なんですけど、図の左下の部分ですね一次冷却材中の方、ヨウ素、
1:13:57	量が、今回の解析上だと 7.0 掛け 10 の 13 乗ベクレルと記載していただいていますけれども、この部分って、SJ-R前後で値が変わってるんですけどもこれ、
1:14:10	どういう要因で変わってるんですけど、ちょっと炉側の線源の話。
1:14:14	何も変わらないんだったかなと理解してたんですけども。
1:14:22	関西電力宝田です。SGRに伴う影響っていうのが、ちょっと審査会合の方でも説明していたんですけど、
1:14:31	このSGTRとホスピタリティの処理施設の破損につきましては、
1:14:36	冷却材の保有水量が増えることによって、濃度が、一次冷却材中の放射能濃度が減る効果っていうのと、もう一つ、そのCVCS、
1:14:47	CVCSの役割としてFPの除去、浄化っていう効果があると思うんですけど、保有水量が増えることによって、浄化効率が悪くなるので、冷却材の濃度で見ると、
1:14:58	濃度が上昇する方向に、
1:15:03	等、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:05	並行モードについてと平行の、すいません。
1:15:09	えっと増加効率が悪くなるので、絶対量として、
1:15:17	浄化されにくくなる方向からへと上がる方向に、
1:15:22	なるっていう結果がこのヨウ素量の結果に出ていると。
1:15:25	ということになります。
1:15:33	原子力規制庁の仲野です。
1:15:35	そっか。
1:15:40	浄化の話そうですねこの辞書で確かご説明すでにいただいてましたようにそれが今回の
1:15:48	SGTRのときにも、作業を採用するっていうこと、なるほど。
1:15:56	もともと
1:15:58	時冷却材中の方、ヨウ素を、
1:16:01	除去する機構があるけれどもその中で
1:16:06	今回の一次冷却材の容量が全体として大きくなって、
1:16:11	その分、濃度が下がったことによって除去効率が低下で除去効率が低下することによって、
1:16:19	冷却材中のヨウ素量もビデオに上昇しているっていう理解。
1:16:27	あったからですおっしゃる通りでございます。
1:16:32	規制庁仲田です。承知いたしました。この点、理解いたしました。
1:17:00	規制庁仲野です。今の点も踏まえてなんですけれども、
1:17:06	資料の、
1:17:08	2-2の、
1:17:12	解析条件とか示していただいている表がシーケンスごとにあると思いますけれども、
1:17:22	その中で、今、
1:17:24	話に挙げた要素の
1:17:28	線源の大きさだったりとかっていうものは、確かあの表中に、途端に7.0っていうふうに
1:17:35	記載いただいてたかと思えますけれども、こういったところでSGRの前後で変更があるようなものに関してはSJ-Rぜ、前後前か。
1:17:45	前は
1:17:47	どういう値を使っていたのか、そういったところは示していただくようお願いいたします。多分物によって示しているものがないものがちょっとあるように、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:56	見受けられますので、そういったところは基本的にはそ示していただくようにお願いします。
1:18:09	加瀬高良です。すみません当該の資料の箇所をちょっと教えていただきましょうか。
1:18:48	あ、すみませんちょっとお待ちください。
1:19:08	すみません関西電力西と申します今はそのサマリーというところについてはこの資料の 287 ページ。
1:19:16	にDBの時の敷地境界の被ばく結果を、
1:19:21	お示ししているページがございますけども、こちらにて各事象において、そのFGRによってどういう影響があるかということを取りまとめているものになってございます。
1:19:33	で、今、
1:19:35	宝田の方が説明したそのSGRに伴って、先ほど言葉、
1:19:40	SGRに伴って、
1:19:43	蒸気発生器の配管破損、
1:19:45	の事象については、
1:19:48	1 冷却材の濃度という観点で見たときは、確かに先ほどご指摘いただいたように濃度が上がっている。
1:19:54	並行濃度は上がってるのは事実なんですけど、それよりも、その事故起こってから、燃料から追加で出てくる。
1:20:01	線量、こちらの方が割合的にハタケた多いんです。
1:20:05	で、タケダ多くて、もうそれは出てきた瞬間に、その全体の水の量で割り算しますんで、結果として最初出てくる数値は、
1:20:14	SAと今回SGRに伴って、
1:20:16	密度が下がる効果で、評価として下がる。そこはかけてます。
1:20:21	かけてると思います。ただ先ほど、
1:20:24	平行の造船について言うと、そこまで確かに書けてないかなというふうには思います。
1:20:32	というのが、今の書いてる内容というか、187 ページには、
1:20:39	最初の結果についてお示しをさせていただいているところがございますけども、そういう途中段階のプロセス等についても、
1:20:47	記載を、
1:20:48	充実というお話であれば、
1:20:51	追加をさせていただこうかなと思いますが、いかがでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:02	規制庁中根です。今言った点充実いただければと思いますけどすみませんちょっと自分の方が先ほど、
1:21:10	お伝えしてたのがですね
1:21:14	資料の2-2で、
1:21:22	ちょっと今例えばアノカトウの方から説明しますけど、18ページ目以降とか
1:21:28	解析の条件を表にして、記載いただいていると思いますけれども、そういった条件の中、
1:21:40	とSGR前と変わっているものについては、例えば18ページの防災上な帰着であれば、
1:21:50	次冷却材の体積が215ですけれどもそれがSJ-R前は208だったというふうになっていて、
1:22:04	今、
1:22:06	話させていただいたと。
1:22:10	伝熱管破損のところであれば、
1:22:29	あ、すみません。
1:22:55	すみません。そうですね。91。
1:22:58	ページから始まるんですけども、ちょっと要素、
1:23:05	量のところの記載があったと思ったんですがすみませんちょっとまた後で確認してお伝えします。
1:23:12	すみません。ちょっと中途半端になって申し訳ないです。
1:23:15	監査委員の方に施設承知いたしました。
1:23:24	瀬戸ナカノ江藤私の方からの確認は以上になるんですけども、規制庁側から他にありませんでしょうか。
1:23:33	うん。規制庁西内です。
1:23:44	ちょっと前、はい。
1:23:48	ちょっと話変わるんですけど、
1:23:51	関わるっていても、Dの中の話なんですけど、
1:23:56	うん。
1:23:57	最初にサマリーの花Cをさせていただいた時にですね、
1:24:03	気象条件等、解析行動解析行動、その二つの理由で、
1:24:11	評価の条件、解析の条件が変わるっていうのはありますねと、SGRに伴って、解析条件変更ないよねっていう確認を最初にさせていただいたと思うんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:22	あれですね、正確に言うとCV漏えい率の変更とかをSGRに伴う変更っていう理解でよかったです。でしたっけ。
1:24:31	関西電力宝田ですおっしゃる通りでございます。
1:24:35	わかりました。規制庁西内です。
1:24:41	サマリーをどう作るかにもよると思うんですけど、
1:24:52	うん。
1:24:55	ちょっと、関西電力の方で、別にここ、こういう資料を作ってくださいっていうわけではないので、関西電力の方で、そのサマリーをどうまとめるかっていうのをちょっと検討いただきたいんですけど。
1:25:06	今自分がイメージしてた様でいうと、
1:25:11	まずSGRさっきこれナカノからも言ったようにSGR気象、
1:25:15	解析コードの三つの要因っていうのはまず分けてもらうと。
1:25:21	で、
1:25:22	それ列を分けてもらうイメージですね。で、
1:25:26	それぞれが、
1:25:28	それぞれによって、
1:25:30	評価条件、解析条件のインプットが変わるか変わんないかっていうのはまず一つ明確にしておいてもいいのかなとは思いましたと。
1:25:41	で、
1:25:42	あとDBに関して言うのであれば、
1:25:46	まずその解析条件が変わるんだったらそれは、
1:25:49	解析やり直して結果確認しますよねっていうのは至極当然でこれSAと全く同じ話ですよ。
1:25:56	そういう意味で言うとSGRに関して言えば多分CV老列の変更っていうことでLOCA事象、
1:26:01	とか、
1:26:04	タオカでしょうか、LOCA事象についてはアノ0になりますよ。
1:26:08	これはSAと全く同じ理由かなと思うんですけど、あとは気象条件の変更っていう意味合いで、これはもうほぼほぼあれですよその放射線評価をする。
1:26:17	燃料集合体の落下事象とかそういったものも含めて0になりますよ。
1:26:23	解析コードの間変更に関して言えば、主給水流量喪失型事象の、これが0になりますよ。
1:26:30	という理解ですけど、これはイメージ
1:26:33	共通認識でよかったです。でしたっけ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:41	はい関西電力のサカモリでございます。おっしゃっていただいた通りだと思っております。以上です。
1:26:48	規制庁西内です。わかりました。だからこれはSAの丸と同じ意味合いになるわけですね。で、次 2、今度はSDRこれは限定だと思んですけど。
1:27:00	SGRの理由限定で、
1:27:02	インプット条件は変わらないんだけど、
1:27:06	違うか。
1:27:13	この五つの観点で、0にしているものを
1:27:18	この方異常な希釈とかも含めてですけどね。
1:27:22	今
1:27:27	ちょっと待ってください。
1:27:34	今現状の、
1:27:39	ちょっと待ってくださいね。
1:27:47	今現状補足の 247 ページのところ、
1:27:54	このSGRが理由で、マルを付している。
1:27:59	だからほう素濃度の異常な希釈とか、
1:28:03	ていうものについては、
1:28:06	これは申請書上の条件は変更ないんだけど、実際に入力している条件が変わるから、0でしたっけ。
1:28:15	実際に入力している条件も変わらないんだけど、
1:28:19	でしたっけ、あれ、多分実際に入力してる条件も変わるから、
1:28:24	評価値も変わってきてるんですよこれね。
1:28:28	はい、関西電力のサカモリでございます。今おっしゃっていただいたご認識の通りでございます。
1:28:35	規制庁西内です。ちょっとごめんなさいね頭が若干迷子になってたんですけど、だから、さっき言ったCV漏えい率とか気象条件とか、
1:28:46	解析コードの変更っていうのはこれ申請書上、本部ないしテンジユウで、変更がある。
1:28:52	変更があるから当然にして解析をやり直して確認をしましたっていうものが0です。
1:28:57	で、黄砂の話とかについては、申請書上の主な条件は変更ないんだけど、実際に入れてる条件っていうところでは変更があるので、
1:29:06	五つの観点に基づいて解析をやって確認しましたっていうのが控訴とかの、今現状 247 ページで0にしているもの。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:16	て2回で終わったっけ。
1:29:23	ちょっと違います。
1:29:26	すみません、少々お待ちください。はい。
1:30:13	すいません私しました関西電力のサカモリでございます。先ほどのちょっと西内さんのご発言をちょっとご確認させていただきたくてですね、主な条件っていうのはそれこそ申請書の本文とかテンパチに載っている数字で、
1:30:28	今回のFGRってのはそこには載ってないけれども、解析入力条件としては変更になっているという、そういうご趣旨の
1:30:37	ご発言だったという理解でよろしかったでしょうか。
1:30:41	規制庁西内ですイエスでいいです。
1:30:46	はい。関西電力のサカモリでございます。それでしたら野地さんのご認識の通りでございます。以上です。
1:30:55	はい。規制庁西内です。あれですねごめんなさい。イエスと言っておきながら、原発というかどっちかっていうとテンジウのイメージですかね。
1:31:05	はい。関西電力のサカモリでございます。そうですねすいませんテンジウでした。申し訳ございません。
1:31:11	規制庁西内ですけど厳密に言えばテンジウで、例えばですけど結局、10. 発の設計とかを基にしているんで、原発でもあながち間違いじゃないと思うんですけどテンパチテンジウの条件申請書ベースの条件って意味合いですかね。
1:31:26	教わるとかはそうですね。で、あとは、今この247ページでバーになっている者たちっていうのが、
1:31:34	パワーポイント資料4-20、
1:31:39	8ページで言うところのABCDに分類される。
1:31:44	ちょっと繰り返しで申し訳ないんですけど、
1:31:47	このバーのうち、CDのものについては、全く変更全く関係がない。だから、申請症状もちろん変更はないし実際に入れてる条件っていうのもSGが全く関係ない。
1:31:58	SDRが全く関係ないところなので、
1:32:00	水沢リバーですってことですね。
1:32:05	はい、関西電力のサカモリでございます。ご認識の通りでございます。
1:32:10	はい。規制庁西内です。じゃ、Bの事象については、さっきのマルのうち、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:17	さっきの丸野後半部分と同じで、
1:32:20	申請書記載の主な条件は変更ありません。
1:32:25	実際に入れてる条件っていう意味合いでいうと変更はあります。
1:32:32	だけど解析はやってなくて、感度解析的な解析を2ケースだけやっていて、
1:32:38	基本的にはあの辺、有意な影響はないと考えています。
1:32:42	説明ですよ。
1:32:46	監査委員の方のサカモリでございます。その通りでございます。
1:32:50	規制庁西内です。わかりましたちょっと現象論も含め、さることながらです。ね。ちょっと申請書っていう意味合いちょっとまずは、
1:32:58	理解をしたくてですね。
1:32:59	例えば現象論についてもしつかりの説明をいただいているので、ちょっと申請書等の関係でちょっと明確に確認をしたいんですけど。
1:33:06	このABの話、他の事象については、
1:33:10	条件変わった場合には解析してて、だから解析値も変更な結果も変更してるってことだと思うんですね。
1:33:18	このCDの事象については、これは特段何も関係ないので、条件だけじゃなくてももちろん結果も変更ありませんと。じゃあ、このABの事象については、今回補足説明資料の方ですかね、資料2の、
1:33:34	166 ページ以降で追加してもらっていると思うんですけど、
1:33:39	例えば 168 ページ目。
1:33:43	制御棒の落下事象不整合辞書については、
1:33:47	トレンドとか使って説明はしてもらっていて、真ん中に左真ん中に極アノ評価結果ってありますよね。
1:33:55	で、ちょっとこの文言の意味合いなんですけどね。
1:33:58	評価結果に対してその下でSGR影響として有意な影響はないって書いてあるじゃないですか。
1:34:06	これは、
1:34:07	この申請書比木許可の評価結果って申請書に載せてる評価結果と理解してるんですけど。
1:34:13	これは変更がないと思っていいのか。
1:34:17	例えばですけど、
1:34:18	多分条件が変わっている以上は、何かしら影響はええと言いな影響かどうかというですね何かしら変動はあると思うんです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:26	例えばですよそれが有効数字以下とか単数処理した結果変更がないところなのか、要はこのまず数値自体が変わるか変わらないかっていう意味でいうと、それはご回答いただけますかねできましたっけ。
1:34:40	それは回答できないでしたっけ。
1:34:43	回答できないというか何か、
1:34:45	正確にどこまで説明回答ができるんでしたっけって話ですね。関西電力の倉田です。今のご質問は、許認可に記載してある数字でという、
1:34:59	えっと、範囲の数字はっていうことでいいですよ。規制庁西内です。許可においてですね。そうですね。
1:35:12	本部 15 添付 10 に載ってる許可の数字でという、うん、ISです。その数字でいうと、そこには、おそらく一般、今回で言うとDNBRだったり、
1:35:26	あと圧力だったりという、
1:35:28	あとは温度ですか、こういうのが入ってると思うんですけど、こういうものの、数字の変更はないです。
1:35:35	で、ないと言い切りますっていうのは、
1:35:41	今の許可の数字は、
1:35:42	まず一つ役っていう数字がまず書いてあるのははいはいはい、えっと、
1:35:51	今回の有意な影響はないというのは、約ということと、数字の桁数処理えと以下では当然ね、変わる、変わり得るかもしれませんが、表記してる範囲では変更はないというような整理です。
1:36:04	規制庁西内です大変明確になりました。
1:36:09	もう、もう少しきちんと申し上げると、一方で時間表記とか起こしていると思うんです。何秒でこんなのが入ります。
1:36:20	はい。その数字については、当然、
1:36:26	びた一文一緒かっていうところは当然変わり得る可能性はありますっていうところになります。ただしこの判定基準評価結果というところについては、変わらないと、いうことはいえると。そういう意味で、
1:36:38	規制庁西内ですけど、二つあって、
1:36:44	その先にちょっと結果の方だけでいくんですけど、
1:36:47	その結果が変わらないっていうのは、
1:36:55	解析はやってないんですよ今回。
1:36:58	いわゆる、何か手計算的なものをしてちょっと影響をどれくらいかなっていうのを算出してみたいなそうそういう確認の仕方をされてるんでしたっけ。
1:37:07	だけどどういうアプローチで変更がその葉の範囲で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:12	いや申請書記載の範囲で変更がないよっていうのが確認できてるんでしたっけ。
1:37:17	融度どう確認したのかっていうのがまず確認して一つ目ですね。
1:37:29	はい。関西電力のサカモリでございます。まず解析をやっているかやっていないかというとやっていないというのが事実でございます。それに対してゆ
1:37:40	なぜ結果が変わらないんだっていうご質問なんですけれども、これちょっと状況証拠的なお話になっちゃうかもしれないんですけれども、まず過去の
1:37:50	SGRの評価結果の数字ですね、冒頭に美浜 12 号機のお話もさせてもらったと思うんですけども、パラメーターそこまで変動してても結果というのはほとんど変わらなかったという、まずそういう実績がございます。
1:38:05	高浜三、四号機の数字ある解析してるものもあるんですけども、そちらの結果もやはり変動幅というのは極めて少なくてですねほとんど結果には影響していないと。
1:38:15	ということもございます。また本日も代表で 2 事象ほど解析をしてるんですけどもその結果も、我々の考察していた通りの結果が出ているということもございまして、
1:38:26	結果は変わらない、変動しないと、そういうふうを考えているところでございます。以上です。
1:38:33	規制庁西内です。ありがとうございます。
1:38:37	ちょっともう少し具体的にお聞きしたいんですけど。
1:38:40	具体的にお聞きしたいというかクラタさん等おっしゃっていただいたような話は概ね流れは理解できるんですけど。なので、
1:38:51	ちょっと
1:38:52	有意な影響がないっていうふう一言で、まず片付けられてしまうんですね。
1:38:57	何分有意な影響がない、ほんとにというのはそういうような、
1:39:03	率直な感想ですけどまずもってしまうので、あとちょっと、
1:39:07	どういう、どういうふうに影響がない、明確に入れれば変更がないと明確にまず、
1:39:12	考えていることを書いて欲しいなと思ってますと。
1:39:16	で、その上で、今のご説明いただいたようなですね、実際にどう確認したのかどう考えているのかですかね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:25	手計算とかそういうものではなくって、過去の美浜の経営話だとかっていうところも踏まえて、
1:39:33	オーダー感として、
1:39:35	ここができれば定量的にあるのであれば嬉しいなと思うんですけど、例えばオーダー感としてこれくらいの影響はあると思っているけども、少なくとも申請書記載の変更の範囲内では特に影響はない、変更はない。
1:39:47	で、感度解析した結果においても、これくらいのオーダーかの変更しかなかったとか、何かそういったものが、ある程度定量感を持って示していただければ嬉しいなと思うんですがそういったもの、何かあるんですけど。
1:40:01	関西電力の深田です。まず最初におっしゃってもらったこの有意な影響はないというところを、充実はしたいと思います。で、その数については、
1:40:13	今ここで、
1:40:16	確認事項として一つの視点があったんですけども、被許可の視点に照らしてどうか。
1:40:25	というところでこれはですね、我々有意な影響はないというこの上のところにその評価結果ってのがあって最小DNBRとか温度とか、
1:40:34	記載してますので、こういったものが、既許可、
1:40:40	に対してですね、例えば飛田出雲からそれを書き切るし、企業家を上回ることがないとか、安全側のことがいうならそう確信みたいところで、もう少し
1:40:50	と書き下すというところがちょっと検討したいと思ってます。
1:40:55	はい。もう一つはですね、定量的なものがと言えないかというのはですね、先ほど一通りご説明させてもらったところでちょっとアノサカモリからもご紹介したんですけども、ところの、
1:41:09	資料4のこのパウポのところですね、今
1:41:15	殊、右上10ページ11ページのところはですね、分類の中でやっぱりBというところは影響ないと思ってるけども、
1:41:26	だからこそ一つ確認したというところですね、デジタル値のところちょっとここ、今、書いてないんですけど紹介させてもらってますんで、
1:41:35	例えばですね、
1:41:39	10ページの一番右上のこのグラフですね、冷却材のへ一次冷却材平均温度、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:45	ここについてもこの実線と破線が、概ね3アンドウ程度、2.8度ほど変わってるんですけど、こういったところをもってですね、
1:41:55	影響がないとかっていうようなことを、と言ってますので、デジタル値書けるところはですね、ちょっとこの資料の中にしっかり盛り込むということも併せてやりたいと思ってます。
1:42:08	以上です。うん。
1:42:10	規制庁西内です。
1:42:12	ありがとうございます今の話、続けているんですけど、今蔵田さんの説明の中でですね、
1:42:19	安全側ですっていう回答があったと思うんですよ。そこもちょっと気になっていて、相殺される事象は、変更ない。
1:42:28	ていうのは何かしっくり自分の中でも来るんですけど、
1:42:31	緩やかになる緩和する方向の事象って、そういった意味では緩和する側にも影響はある。
1:42:38	要は緩和する側の方で自治が変わるっていうことはあるんですかねそれともそこもう結局オーダー間的に変わらないっていうような理解をされてるんですかね。
1:42:56	アノ関連クラタです。
1:42:59	衛藤。
1:43:00	由井というところが今で言うと相場感わからん、相場感によって保守考えりゃな。
1:43:06	ところがあるっていうようなことを気にされたのかなというふうに思いました。
1:43:12	で、基準に対して、今許可に書いている数字が、
1:43:18	例えば温度ですと上回ると我々非安全側って言ったり、最小DNBRでいうと、小さくなると非安全側みたいなつもりで、私は今言ってます。要は、判定基準に対して、
1:43:31	采配、要は
1:43:33	という意味で私申し上げて、そういうところをしっかりと書けるのであれば、この有意な影響はないという言葉だけじゃなくて、
1:43:42	具体的に書きたいという、そそういう趣旨です。
1:43:46	規制庁西内です。
1:43:50	わかりましたよと。
1:43:56	ちょっと説明の仕方としてももちろんあの手段はたくさんあって、
1:44:02	その中で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:03	今蔵田さんおっしゃったように、
1:44:08	許可の基準ですよね、その判定基準、
1:44:12	燃料が損傷しないこととか、
1:44:16	Cvとかだったら 1.1 とか、そういった値が幾つかありますけど、
1:44:22	それに関して、既許可の上、結果から、今回の変更が安全側です。
1:44:30	だからアノ評価結果を満たしていることに変更はありません。
1:44:33	ていうのはもちろん一つあると思うんですよね。で、ちょっと僕が聞いたかったのは、その話はもちろんあるんですけど、例えばその話はもうイエスでしかないと思うんですけど、申請者に記載して自治は変更あるかないかっていう説明は明確にできるんですけど、
1:44:50	緩和する方向だと。
1:44:54	自治は緩和する方向に変更あるってなっちゃうんですかね、そうそういう、そういう意味合いでいうと、
1:45:01	それともそこもういわゆるこま感度解析とかしていると思うんですけど、その感度解析の感度解析した結果 11 ページの方はこれで次長も書いてもらってますけどね、評価結果として、
1:45:13	これだと結局有効数字これくらいの変更があったっていうのが我々見えないかったので、
1:45:18	どれぐらいのオーダー間での変更があるっていうふうな意味合いをしているのかなあというふうに思って、ちょっとそこを確認したかったっていう意図でしたね。
1:45:37	と、関西電力の村田です。
1:45:42	解析やってないものについては、いわゆる
1:45:48	と、
1:45:50	超えないけどもどれぐらい下回るのか、それによって数字を変える必要が、
1:45:56	あるのかっていうところの相場感はちょっと、数値がいろいろ出てくるところ等もあって、ちょっと一概には言えないんですけど、
1:46:04	はい、どうぞ。
1:46:06	まず、
1:46:13	一概に言えないことを重々理解していて、はい。だからこそこの代表的に書かアノウ解析をやられている。だからある程度これで相場感オーダー感はつかめるのかなあという気はして、はい。
1:46:26	で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:27	例えばですけどパウポの 11 ページ目だと、結局レジ値っていうと有効桁数コウスズキ+2 桁の 1.71 とかっていう値を出してもらってるので、その結果変更がないことはわかるんですよ。
1:46:39	ただ、実際にじゃ、これくらいのオーダー感、それから何桁くらいでの影響があったんだよっていうその相場感がちょっとよく理解できなかったのっていう。
1:46:48	そこがある程度ここは解析やってるので定量的に出せるんだったらこれぐらいの桁数のっていうのはまずなんか相場感としてちょっと理解をしておきたかったなと思ったところでした。
1:47:08	なので逆に、ここである程度定量感を持って示してるのであれば、
1:47:14	残りの事象、このようなABC甘えビーカーABの事象すべてが、有意な影響がないっていうのは、正確に言うと申請書添付本文に記載している、1、2、
1:47:25	変更は、結果の編結果のレジに変更はなくて、
1:47:30	正確に言うと、変更はあるんだけど受けた数これくらいのオーダー間での変更なので、申請書記載の範囲は変更ありませんみたいな多分そういった意味合いがある程度その桁数的なところとかで定量的にできるんだたらって思ったっていうところでちょっと確認をしてるってところでした。
1:47:47	はい。関西電力のサカモリでございます。今、樋口さんがおっしゃってることはちょっと理解しているつもりでして、またちょっと 10 ページアノ評価結果が臨界に結局至らなかったんでなかなかここは数字ちょっと出し方考える必要があるなど。
1:48:03	考えておりますが一方の 11 ページですね、こちらは圧力が相殺されるという観点で、圧力の評価結果が一番厳しい事情を選定しているという事実がございます。
1:48:14	その結果ですね評価結果の一番下に約 18.2MPaつてありますけれども、この数字が 0.01MPaの変動が、
1:48:25	生じていることは確認してございますので一番圧力変動が激しいこれで 0.01MPaなんで、他の事象は当然これより少なくても当たり前でしょといったような例えばストーリーが展開できるのかなと今考えている。
1:48:40	ところで、イシタで来こういったことをちょっと織り込んで説明の方をしていきたいなと今考えているんですけども、認識どうでしょうか。合ってますでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:50	規制庁西内です。認識は合っていて、せっかく感度解析をやってるのであれば、その感度を示して欲しいっていう確認でしたね多分、多分こう言えば明確でしたねすいません。
1:49:02	どれぐらいの感度の話だったのかっていうのがせっかくやっているのであれば示して欲しかったっていうところですね。
1:49:09	はい。関西電力のサカモリでございますこの感度解析の 10 ページ 11 ページの結果を使ってですね、ちょっと他の事象へもちょっと前回の方考えていきたいと思います。以上です。
1:49:21	規制庁西内です。そういう意味でいうと何か順番逆になっちゃうかもしれないんですけど。
1:49:26	結局だから、有意な影響はないっていう方、
1:49:32	等、
1:49:33	7 ページ、8 ページ目とかですかね。
1:49:36	有意な影響はないって書いてある内容が、
1:49:40	申請書記載の時の範囲で変更がない。
1:49:43	ていうことを言いたいのか。
1:49:45	別のことを言いたいのか、それは例えばさっき蔵田さんがおっしゃったような安全側ですっていうことを含めて言いたいのか、多分いろいろや言い方もあると思うんですね。
1:49:54	そういう意味で、
1:49:56	一番目一番明確な確認は、申請書記載に変更があるかないかっていうのが一番明確なやり方かなと思ったっていうところでしたね。
1:50:06	それを逆に確認したりしておけば展示変更する必要がないでしょっていうところもセットで確認ができるので、
1:50:14	と思ったっていうそれぐらいの話でした。ちょっとそこら辺をまず確認したいなというところでした。
1:50:20	よろしいでしょうかね。
1:50:25	はい。関西電力のサカモリでございます。有意は有意な影響はないというところをですねちょっとどういう観点でというのも含めてちょっと記載の拡充のほうをちょっと検討して参りたいと思います。以上です。
1:50:38	はい。規制庁西内です。そういう意味ちょっと最初の最後のサマリーの話に戻るんですけどね。
1:50:44	結局、
1:50:45	サマリーの中の丸は、もうすごい明確だと思うんですよ。理由はいろいろあると思うんですけど、理由はいろいろあると思うんですけど解析やって、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	結果を確認して、基準通りでした。だから丸はその内容を確認すればいいわけですよ。
1:51:00	で、バーは関係ないよってということさえ確認できればOKなわけですよ。それはSMDBも共通で、だから三角の部分を、
1:51:07	どう表現するかっていうのは、
1:51:10	どう理解すればいいのかってどう共通認識になるのかっていうところが結構大事だと思っていて、
1:51:15	一番ふわっとしてる部分だと思っていて、
1:51:19	その中で、さっき確認したような変更がないとかっていうところがある程度明確にいえるのであればと思ったというところでした。
1:51:28	ちょっとまず今日話を聞きいろいろお聞きできたので、そういった話踏まえてちょっと事実ベースでまず、資料が充実をいただければなあと思うんですけどもよろしいでしょうか。
1:51:40	はい。関西電力の笹森でございます。いろいろ、
1:51:44	ご意見いただきましたのでちょっと資料拡充の方これから図って参りたいと思います。以上です。
1:51:51	はい。規制庁西内です。よろしく申し上げます。
1:51:59	で、その上で結果はわかりましたよと。
1:52:03	結果は概ね今確認は概ねできたのかなと思うので、ちょっと資料が導入されるかまた再度確認をさせてもらえればと思うんですけど、じゃあ、
1:52:14	結果等条件以外の部分っていう意味でいうとさっきちょっと蔵田さんからお話あって二つありますよって言ったもう1個なんですけど。
1:52:22	伊達クラタさんのところから多分途中、
1:52:26	形か、これ、
1:52:28	トレンドって言えばいいのかな。要は、
1:52:31	結果は変わらない。ただ、途中過程においては変更はありますよっていう話とそういった趣旨の話があったと思うんですけど。
1:52:38	そこは、いうなればあれですよと連動のところでも、
1:52:43	例えば7ページ目とかのトレンドの方向でも原子炉トリップ遅れる方向にとかって書いてあると思うんですけど。
1:52:50	そういった途中のトレンドに関しては変更がありますよもちろんっておっしゃって理解でよかったんですけど。
1:52:57	関西電力の蔵田です。おっしゃる通りで、こういったことを、既許可のところは時間として記載するものについては、
1:53:07	今申し上げた通りというところですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:10	オオキセトニシウチです。で、
1:53:12	そういう意味ではちょっと僕も今、規制事務所側にいるので、ちょっとその申請書記載、本文記載テンジウ記載がちょっと明確に確認把握できてないんですけど、
1:53:24	例えばですけどこの原子炉トリップの事象の時間とかまで書いてましたっけ。
1:53:31	信号が入る時間何秒後に、SG圧力高とか、
1:53:36	何かそういうものがあったりするので、この量が、例えばしかも秒単位で書いてあったりするので、
1:53:43	その例えばその小数点一つが、
1:53:46	繰り上がるとかっていうようなことを思うと、
1:53:49	変わってくるとかっていう可能性があったりするんで、解析で確認できてないものについては、変わる可能性がありますというそういう意味で申し上げてると。
1:54:02	規制庁西内です。
1:54:04	なるほど。
1:54:06	ちょっと確かにトリップ能信号の入力時間は確かに書いてた気がしますね。
1:54:12	なるほど。
1:54:18	なるほど。
1:54:21	間くださいすいません。
1:54:23	変わる可能性あるってのはそそういう。
1:54:27	ところかなと思っていて、一方で変わらないものという意味でいうと、繰り返しですけども、
1:54:34	圧力だったり温度だったりっていうところは、
1:54:38	解析の相場から見ても変わらないとか、そういったことはちょっと検討できるというそういう、変わらないところと変わる場所整理でいうと、そういうものになるかなというふうに考えているところです。
1:54:52	はい。規制庁西内ですわかりました。
1:54:58	うん。
1:54:59	わかりました。
1:55:05	どこまでって話はありますけどね。結局、
1:55:11	あれでもそのあれ、
1:55:13	トリップのう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:14	原子炉トリップ信号の入力される時間ってそれってあれでしたけど解析条件として書いてるわけではなかったですよ。
1:55:22	これ解析条件として書いてましたっけ。
1:55:25	ちょっと、関連くださいちょっと一通り確認必要なんですけど例えば解析結果のところに、この難病でこうなってみたいなところが書いてあったりします。なるほど。だからアノ解析結果の説明の中のパーツとして出てくるってことですかね。はい。
1:55:42	そうですね。わかりましたわかりました。
1:55:45	結局解析で抑えなきゃいけないのって、インプットとアウトプットと、あとはそれに用いたコード手法っていうところだとは思んですけど、
1:55:56	そういった意味でまずはちょっと確認をさせてもらえればいかなと思っただってというのがちょっと今日の時点の状況でしたんで、確かに
1:56:07	今おっしゃったようなところは確かにそうですね。そういった意味でもちょっとすみませんまず現状の状況でサマリー作ってもらってそういったところも含めてちょっとまた次回のヒアリングでちょっと引き続き事実確認を必要に応じてさせてもらえればなと思います。
1:56:22	関連クラタです。了解いたしました。
1:56:26	はい。規制庁西内です。そういう意味であとはちょっと色を付けるんだったらさ前を作る時にですね色を作るんだったら例えばですけど本文記載事項と添付記載事項っていうふうに分けるかどうかっていうのも一つあるかなと思いますけど。
1:56:39	ちょっと一度サマリーはご検討いただいてちょっとまた確認をさせてもらえればと思います。おそらくあれですよ。
1:56:46	さっきのトリップ事象とは多分本部じゃなくてテンジユウ側の話ですよ。
1:56:52	関電下すはいその通りです。
1:56:56	わかりました。
1:56:59	はい。規制庁西内です概ね現時点での状況は理解できましたので、
1:57:06	ちょっとこの変わらないか有意な影響はないっていうところの意味合いたとかちょっと感度解析のその感度っていうところをちょっと、まだ引き続き説明をいただいて確認をさせてもらえればと思いますよろしく願いします。
1:57:26	ちょっとだけお待ちいただいていいですか。
1:57:37	DOWA。規制庁西内ですあとちょっと細かい点何点かです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:49	3 ページ目、いやこれは最初に話したか、3 ページ目の連立制度の話です。はい。4 ページ目でこの五つが重要だと言っておいて3 ページ目それが出てこないということがやっぱりまず違和感があったのでっていうところを、よりよろしく願いますと。
1:58:06	で、あと、4 ページ目以降は、さっきの収まりの話に尽きるんですけど、あとは 12 ページですかね。はい。
1:58:16	設定根拠の話って、ごめん、ちょっと私が聞き飛ばしてあれですけど、これ結局
1:58:29	一次系補給水ポンプの設計値は、
1:58:33	1 回もこれ改造とかしてなくて、
1:58:36	変更がないって理解でよかったんですね。
1:58:49	関電の嶋です。ご認識の通りです。
1:58:53	はい。規制庁西内です。わかりました一次系補給水ポンプって別に要目設備とかではないので、正直審査側審査上の資料では確認とかできないので、一応その旨明確に記載しておいていただいてもいいですかね。
1:59:07	関連します。承知いたしました。
1:59:09	はい。規制庁西内ですよろしく願います。あと、これはちなみに参考程度にお伺いいただけなんですけど、設計値と安全解析使用値のこの、
1:59:19	間。
1:59:21	ような安全率的などれぐらい保守性見積もるかって話なんですけど、これってどういう考えで見積もってるかって何かあるんですけど、
1:59:35	これは参考的、参考までに確認したかったっていうだけの話で、特段今回答がなければ別に大丈夫です。すいません。ちょっと今はちょっと回答できるものは思っていないという状況です。
1:59:46	わかりました。何かあるのであれば、ちょっと確認後に、
1:59:50	補足説明資料の方で結構ですので、何か追記しておいていただければ幸いです考え方的なところですね。
1:59:57	何か
1:59:58	水準が何かの水準があるのかどうか。
2:00:01	安全率だとよく3%とかあるじゃないですか。ああいう見込み方がどうか、保守性見込むときにどういう考えで見込んでるのかっていう、その考え方があれば、それくらいですね。
2:00:12	はい。ちょっと確認して記載の方をさせていただきたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:17	はい。規制庁西内です。それに関連してちょっとそもそももう的なところで聞きたいんですけど、
2:00:25	ベッブ最適評価と保守性の間、兵庫修正評価の関係なんですけど、
2:00:33	結局保守性を見積もりすぎると、
2:00:38	何オクアノ実事象からかけ離れた現象とかになってしまって、何をやってるか、何を解析してるかわからなくなるみたいなそういう話もあると思うんですよね。そういう意味で、その保守性を見積もり方ってなんかどうどの程度見積もるかって、
2:00:53	いうところで、ちょっとそういう意味合いもあってちょっと確認したかったっていうところでしたと。そういう意味で過度の保守性は積まないようにっていうところは
2:01:02	それは共通理解でよかったですかね。
2:01:05	別にあんまりあれなんでしたっけ保守性通読にあたって過度に保守性が過度になりすぎないようにとかってそういう観点であんまないんですしたっけ。
2:01:17	ご認識の通りかと思います。
2:01:20	すいませんちょっと僕今両方しゃべっちゃったのであれなんですけど、過度に保守性ツツミ込まないように、
2:01:28	しているっていう理解でいいでしょうか。すいません。カードに、そうです今おっしゃられた通りかと思います。
2:01:33	わかりましたわかりました。だからそういう意味でいうこの一次系補給水ポンプの話とかに関しては過度になり過ぎないように、かつ、相応の保守性を見込んでいるっていうのが多分、ざっくりした考え方ですよ。
2:01:48	はい。その通りです。
2:01:51	わかりました。そこら辺でもうちょっと具体的に何かこういう考えで見積もってますって話があるのであればちょっと資料の方にも記載をいただければと思います。
2:02:01	はい、承知いたしました。はい。本件ナカノさん何かありますか。はい。何かちょっと今のお話で確認させていただきたいんですけど、1時補給水ポンプの設計値と安全解析使用値の話でちょっと、
2:02:17	さっき私が確認したところで思い違いがあれば訂正いただきたいんですけど、安全解析使用値ってというのが、一次系補給水ポンプそのものの吐出量。
2:02:30	ていうふうに今理解してて、設計値ってというのは一次系補給水ポンプに給水する方の流量というか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:40	ボトルネックになってるのがこれっていう話だったような気がしてたんですけどちょっと、あれ。
2:02:44	自分の勘違いでしたっけ等、さっきの安全率とかそういったものが出てくる話なのかなってのは今ちょっと気になりまして、
2:02:55	関西電力嶋です。
2:02:58	今言われているのが、
2:03:02	重点発注にポンプの
2:03:05	実際は1例だけに注入はしているんだけども、そこに補給している衛藤、
2:03:12	一次補助給水ポンプの流量がボトルネックになっている。
2:03:18	という話になっています。で、その江藤設計値セキというかJIS実機の値というのが、一応出てきているんだけども、実際の安全解析に使用してる値としてはもう少し上回る値の方を使って、
2:03:33	いるというところで上回るというところがどれだけ保守性を見込んでいるのかっていうところで、安全率とかいう話が今出てきているものと理解してます。
2:04:00	すいません。
2:04:02	そういう意味では設計値今記載している方は一次系補助給水ポンプの
2:04:08	吐出量がそのまま入っているという、
2:04:11	ものになります。
2:04:24	規制庁の中です。お話ちょっと設計値のところが一次系補給水ポンプのそのリアルな値っていう理解でよろしいですか。
2:04:34	はいすいませんその通りです。
2:04:38	規制庁の仲野です。そうするとちょっと確認させていただきたいんですけども、
2:04:45	申請書上の条件の記載のところ、
2:04:51	ちょっとページ数、
2:04:53	確認書、またお伝えしますけれども、確か、
2:04:58	今安全解析処置で使ってる81.8っていうものが、一次系補給水ポンプ2台の全容量の値だっという書き方をしていたような気がしたんですけども。
2:05:12	その部分とそのリアルの値というか設計値の78.77の関係性っていうのが、ちょっと今よくわからなくなっちゃって、
2:05:40	はい。関西電力のサカモリでございます。まず数字のちょっと整理からになりますけども78.7っていうのが一次系補助給水ポンプ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:52	補給です。
2:05:53	補給水ポンプで補給水ポンプ、
2:05:57	2 台の吐出圧、
2:05:59	の設計値、
2:06:01	3Q1 から引っ張ってきたような、ポンプのリアルな設計。
2:06:06	これを保守性を持たせた安全解析使用値が 81.8。
2:06:12	その 81.8 を解析に使ってるってということで申請書の方にはちょっと、
2:06:19	正確じゃないと言えば正確じゃないんですけどもこの全容量として 80 センチを入力してというのを記載しているということでございます。
2:06:26	以上です。
2:06:29	規制庁仲野ですありがとうございます。ということは許可申請書上
2:06:36	全容量が 81.8 って書いてあるけれども、これ自体は設計値、そのリアル時じゃなくて、補正特を見込んだ数字の込みの、
2:06:48	値を変えているってことですよ。
2:06:52	はい。関西電力のサカモリでございますその通りです。
2:06:57	規制庁仲野です。理解いたしました。ありがとうございます。
2:07:03	うん。
2:07:07	規制庁西内です今から何か今ナカノから確認してた点も含めて、
2:07:13	充実できる範囲でちょっと充実をしておいてもらえればと思います。
2:07:18	最初に私から確認したとどういう考えでっていうところは、書ける範囲で書いてもらえれば結構ですので基本的な思想は共通認識だったかなと思いましたが、はい。
2:07:29	よろしくお願ひします。よろしいですかね今の点は、
2:07:35	はい。完全シマです承知いたしました。
2:07:39	はい。よろしくお願ひします。
2:07:42	一応今現時点で、DBの下、コメント回答部分と、それ以外の部分を含めてDB解析関係は私からは以上ですかね。
2:07:56	規制庁本庁側から追加で確認しておきたい点とかありますでしょうか。
2:08:03	既設本庁側からもこれ以上はありません。
2:08:07	はい。ありがとうございます。今日やりとりさせていただいた内容が、共通認識になっているか、最後に関西電力側からちょっと確認をいただければと思いますけども、準備ができましたらお声掛けいただいてもよろしいですかね。
2:08:24	スケジュール的にはもう次、冒頭説明いただいたように今日確認させていただいた内容について再度 12 月 10 日ごろですかね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:33	確認をさせていただいてというところになりますので、準備ができ次第、白い資料ご提出の方よろしく申し上げますというところになるかなと思いますが、
2:08:41	今のスケジュールの話も含めて何か全体確認しておきたい点があれば、共通認識とるときにあわせてご発言いただければと思います。
2:08:49	吉山の準備ができましたらお声掛けください。
2:10:14	関連事業も誰か繋がってますか。
2:10:19	関西電力便利です繋がってます。ベンチャー五味シマ君 2、いつものウェブEはありがとう。すいません。
2:10:27	はい。
2:14:48	えっと、
2:14:49	一応今投影させてもらったんですけど、そしたら、
2:14:54	ちょっと申し上げていった。
2:14:56	規制庁西内です。私も画面共有見えてますのでよろしければ1個1個読み上げてもらってもいいですかね。はい。
2:15:05	そしたらですね本日のコメン等の結果を、
2:15:12	今、東映の通り、整理しております。まず一つ目ですね、資料2-2のところ、表の123についてですね伝熱性能に関する記載を充実すると、ここ今、M12のSGの関連パラメーターとかけてなかったというところを
2:15:27	追記するというところ、これを充実するというのが一つ目です。
2:15:31	それから二つ目はですね、影響の分類SJ-Rとかが、とか解析コードの変更とか気象変更及びその影響の有無について記載を充実とすると
2:15:44	こちらですね全事象からAからDに分類している今回のこの13条のこの検討過程がわかるようにですね、整理すると、その整理する。
2:15:54	当たっては今の37条はSAの記載を参考にするというところがありましたのでこちらが二つ目かなというふうに思ってます。
2:16:02	それから三つ目ですね事象進展各パラメーターで書いてあるこの緩やかになるという、
2:16:09	表現ですね、こちらがですねどういう観点か時間なのか変化の割合なのかというへの影響の程度をですね、より明確にするというところがこちら三つ目です。
2:16:22	それから四つめですねフロー図の説明の中でですね保有水量の増加の影響でとですね、温度変化が緩やかになる影響のこの相殺

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:32	についてですね今時限がそろってなかったというところで、そろえた説明とするというところはこちらが四つ目です。
2:16:40	それから、五つ目はですね、希釈流路の設計の考え方、78.5と81のところですね、この考え方の記載の充実を図るところ。
2:16:51	それから崩壊熱曲線の設定の事実関係ですね、こちらのANSIの話があったところの確認というところかなと思ってます。
2:17:01	それから次のページ、
2:17:06	はい。次のページです。被ばくの解析条件こちらの具体的なページはちょっと後程という話の途中であったんですけど、こちらですねとSGRの前後の変更がわかるように記載を充実すると。
2:17:19	いうところが、その次です。
2:17:22	それから、このページの上から二つ目、その他事象のSGある影響評価の優位なへ。
2:17:28	有意な影響はないと記載を充実です。
2:17:31	こちら先ほどの
2:17:36	影響はないというところの充実と重複するかなと思ってます。
2:17:40	えっとですね、希釈リードの設計値についてですね、こちらの要目表の記載がない旨のと、
2:17:47	の充実を図ると、あとですね保守性の積み方ですね、二つそれぞれポツで分けてますけども、設計値のところの記載を充実すると。
2:17:57	いうところがコメントだったかなと思ってます。
2:18:02	当社の方から整理させてもらってるコメントとしては以上かなと思ってます。
2:18:08	はい。規制庁西内です。ありがとうございます概ね共通理解かなと思っていて、一番最後の保守性の積み方の考え方はマストではないと思っていただいて結構です。
2:18:21	はい。
2:18:23	そういう意味では設計率について記載を充実することっていうのが1ページ目の方にあった、4個目か五名くらいあったあれと合流していただいて、
2:18:32	何かあれば、明確に何か既存使用とかあるんであればくらいの話で結構ですが、すみません下から二つ目から、希釈流量の設計値の考え方の記載を充実することってそこに合流させていただいて結構ですと。
2:18:44	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:45	本庁側から何か全体として書くなんか、まずこの点ですかね、何か確認しておきたい点ありますでしょうか。
2:18:56	規制庁仲ですけれど。
2:18:58	一応指摘は、
2:19:01	一番該当するところをですね。
2:19:04	題材として、指摘してますけど、
2:19:08	例えば資料 2-2 の 178 ページのその次元を、そういった説明とすることってというのは 178 ページだけではなくて、他の
2:19:20	例えば 162 ページぐらいから所への影響で表でやって書いてますけれど、こういう、ちょっと他もですね、
2:19:29	全体的に関連するところは直していただいたという、そそういう理解でよろしいですかね。
2:19:36	神戸です。おっしゃる通りの理解でいいです。ここのコメントについてはですね、今の資料へと影響の相殺というところのコメントが時限が合っていないというコメントですので、そこはですねこのページだけじゃなく、資料全体として、
2:19:51	総裁のところへの時限が合ってるかってのは、見るべきだというふうに我々考えてます。はい。
2:19:57	その他、一応最後の方に有意な影響がないとかですねここでも多分過去いろいろこう文言の使い方として、
2:20:06	補足説明資料全体としてですね、ちゃんと統一が
2:20:10	とれたような表記のそれぞれの使い方の考え方とかですね、そういうところはこう整理していたかと思っていてですね。
2:20:19	部分部分でいろいろ気になったところを指摘してるんですけど、全体として今回
2:20:27	主なその解析の項目としてやってないものについてどういう考えでやってないかということが結構、
2:20:36	会合でも議論になっていて、そういうところが一貫してですね、説明が成り立つようにですね、
2:20:44	説明をしていただくという必要がありますので、ちょっとザッと最初から最後まで補足説明資料も、これまでの整理結果を少し、
2:20:56	一貫して見ていただいでですね、関連するようなところがあれば合わせて修正もしていただきたいし、
2:21:04	最終的にそこはロジックとしてですね成り立つようにですね、ちょっと今一度見直しをしていただければというふうに思います。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:17	原子力規制庁ナカノですちょっと私の方からページ後程お伝えしてたところなんですけれども、
2:21:24	91 ページ資料 2-2 の 91 ページのところですね。
2:21:35	この部分で、評価条件のところの上から 3 番目の通常運転中二次冷却材中に存在する希ガスヨウ素の量出どころの項目で、C大津選定理由あると思いますけれども、
2:21:47	許可申請書の通りで欠陥率 1%とした場合の希ガスヨウ素の濃度っていうところで記載いただけてますけれども、これ自体が確か先ほど、
2:21:59	ちょっと説明さいただいた 7.0 とか 6.9 とかそこが入るものになるかと思えますので、そういったところで変更があるのであれば、その変更前後がわかるように記載をいただければというところでした。
2:22:27	関西電力宝田です該当ページもわかりましたし表につきましても説明いただいた一次冷却材中に存在する希ガスヨウ素の量のところ、
2:22:35	だと思えますので、そこにつきましてSGR前後の影響について記載充実させていただきます。以上です。
2:22:43	はい。よろしく申し上げますもしちょっと今、全部見られてるわけじゃないんですけれども他のところで、もし定性的な説明のみであって前後でもし数字が変わるところがあったら同じように分析をいただければと思います。
2:22:57	これを承知いたしました全事象について同じような観点で整理させていただきます。以上です。
2:23:08	規制庁西内ですけど本庁側から他にありますか。
2:23:13	はい本町以上です。
2:23:16	はい。ちょっとすみません画面 1 ページ目に戻してもらっていいですか。
2:23:21	はい。さっき仲川の方から話ありましたけども、
2:23:28	そのカミデもあって、二つ目の矢羽根能SAの記載を参考にして検討するっていうところは、
2:23:36	SAも必要に応じて、それは見直してもらって構わないです。ごめん、SAに合わせてということが絶対条件として思っているのであればそこは別にそうではないですということを、ご認識おきいただければという補足でした。
2:23:51	要は今回DBをそのサマリーを整理するにあたってですね、SA等一貫して多分様になった方が明確だと思うんですよね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:24:01	本当に全体を考えるのであれば、白丸車の全体の適合性の話トモダ正直に多様な話かなという気はするのでそこも睨んでっていうのあるかもしれないですけど、
2:24:12	少なくともまずは解析の中では、ある程度考え方が一貫していれば、明確だなと思ったということですね。
2:24:19	はい。そういうところで別にSAがマストと思っているわけ、SAの記載に合わせに行く必要までは、それは説明の仕方かなと思っているというところでした以上補足でございます。
2:24:32	はい。関西電力側から、
2:24:35	何か追加で確認しておきたい点、共通認識としておきたい点ありますでしょうか。
2:24:42	スケジュールも含めてですね、10人、12月12日のヒアリングになるので、準備でき再提出というところだと思いますけども。はい。関西電力の方は特にございません。
2:24:52	はい。規制庁西内です。規制庁側もスケジュールとか含めて全体通して何かありますでしょうかよろしいでしょうか。
2:25:00	はい既設本庁側も特にありません。
2:25:04	はい。すいません順番が間違った関西電力の事業本部側も特によろしいでしょうか。
2:25:11	関西電力事業本部特にございません。
2:25:13	はい。規制庁西内ですありがとうございます。今日のヒアリングはこれで終了にしたいと思いますありがとうございますありがとうございました。
2:25:21	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。